

筑後川水系における用途別の需要実績と供給可能量の動向

需要実績の動向

水道用水（フルプラン計）	P 1
水道用水（福岡県）	P 5
水道用水（佐賀県）	P 9
水道用水（熊本県）	P 13
水道用水（大分県）	P 17
工業用水（フルプラン計）	P 21
工業用水（福岡県）	P 25
工業用水（佐賀県）	P 29
工業用水（熊本県）	P 33
工業用水（大分県）	P 37
農業用水（用水事業：筑後川依存分）	P 41

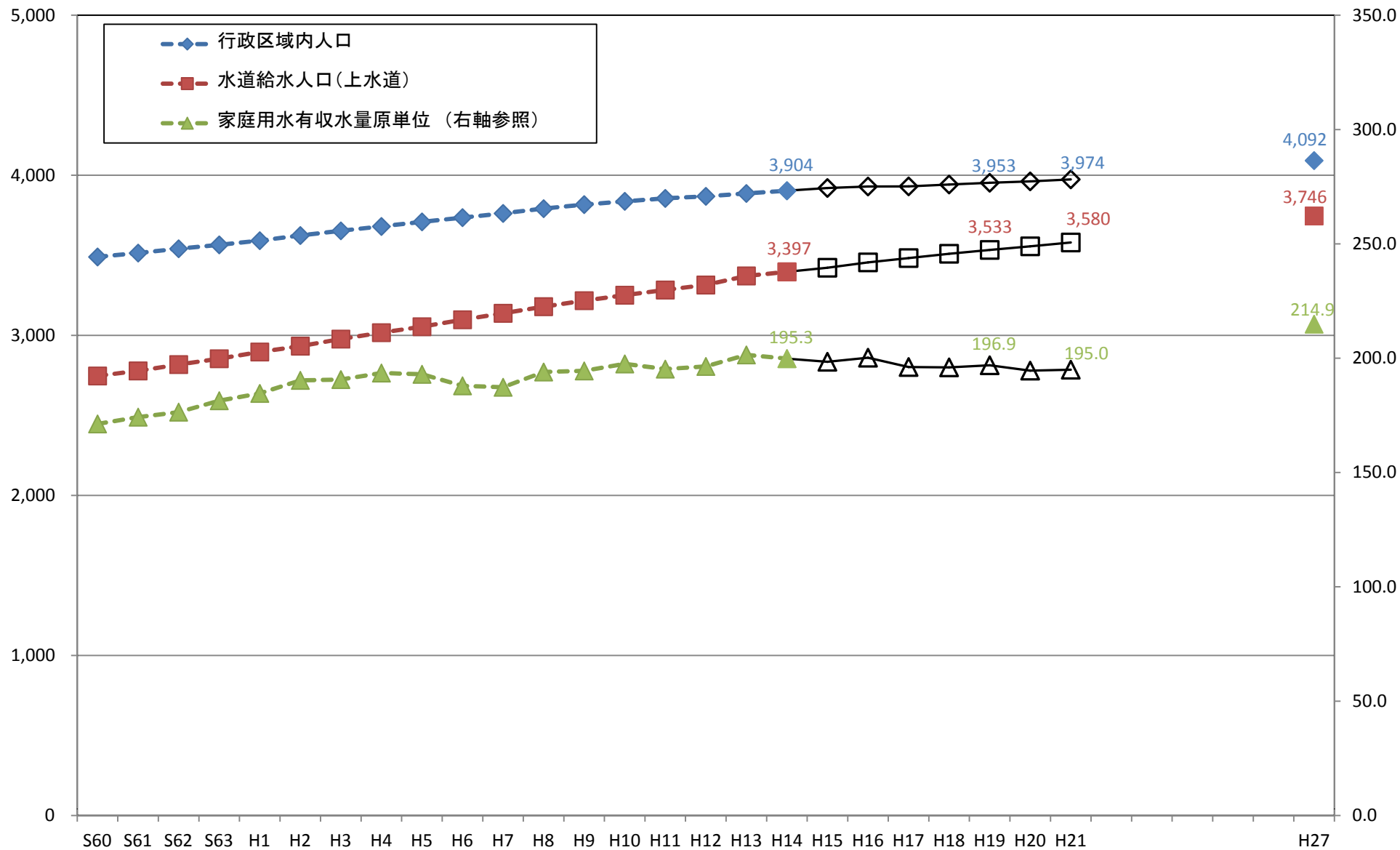
供給可能量について

供給可能量の期間について	P 43
供給可能量の確認について	P 44

人口
(千人)

筑後川水系フルプランエリアにおける人口等の推移

原単位
(ℓ/人・日)

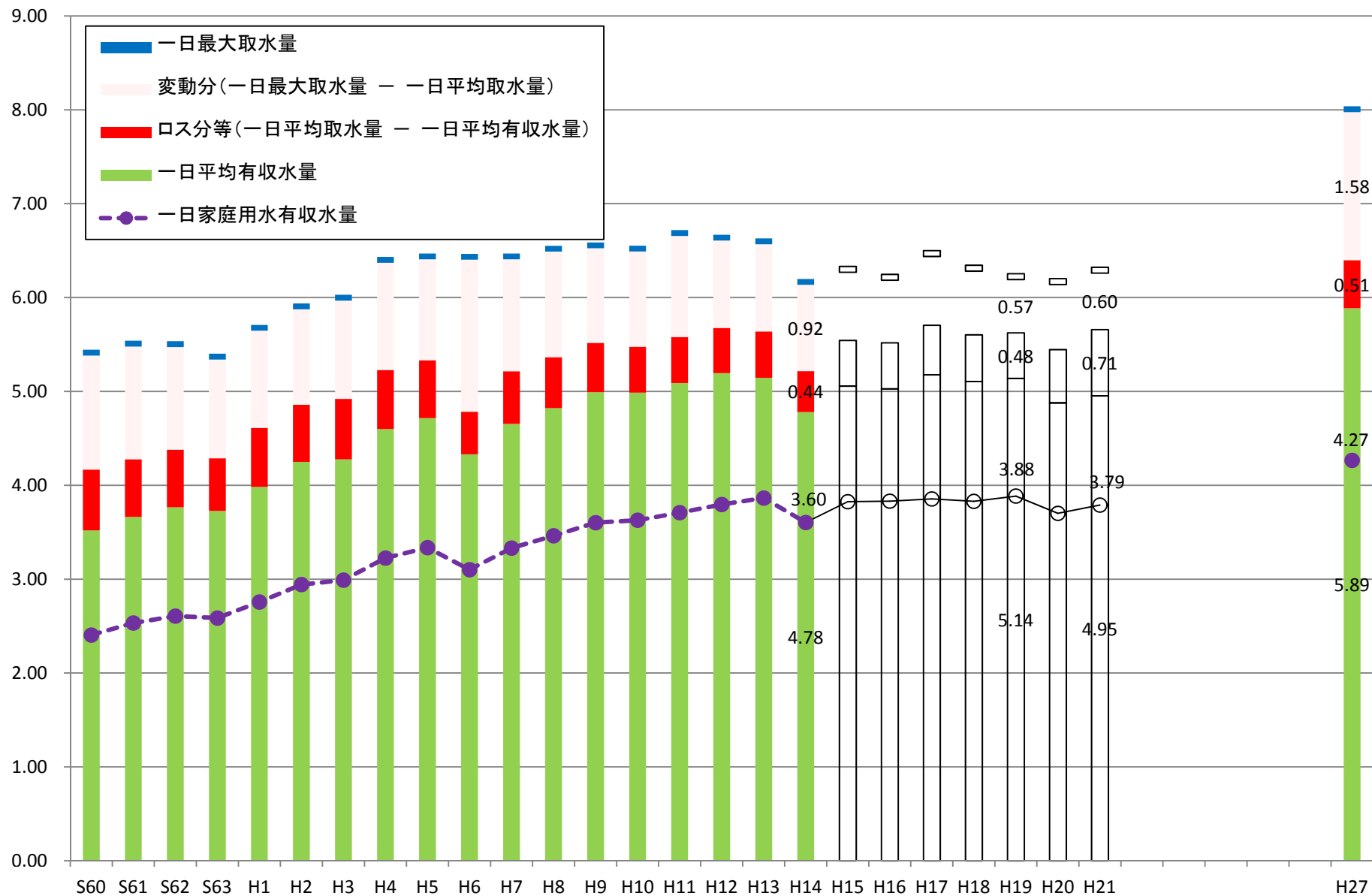


(注) 水道給水人口、家庭用水有収水量原単位の数値は実績値、想定値ともに上水道分の数値を合計したもの

想定値

(m³/s)

筑後川水系における水道用水の実績・想定値 (家庭用水・平均有収水量、平均・最大取水量)(フルプラン指定水系分)



(注)実績値、想定値ともに上水道を合計したもの

(注)一日家庭用水有収水量、一日平均有収水量、一日平均取水量については、実績値、想定値とも各年度の一日最大取水量の総量と指定水系分の比率により推計

(注)「ロス分等」とは、有収率・利用量率相当分、「変動分」とは、負荷率相当分である。

H27
想定値

筑後川水系における水道用水の需要想定値と実績一覧表(フルプラン計)

【上水道】

項目	単位	H14実績	H21実績	H27想定
①行政区域内人口	千人	3,904	3,974	4,092
②上水道普及率	%	87.0	90.1	91.5
③上水道給水人口	千人	3,397	3,580	3,746
④家庭用水有収水量原単位	L/人・日	195.3	195.0	214.9
⑤家庭用水有収水量	千m ³ /日	663.4	698.0	805.0
⑥都市活動用水有収水量	千m ³ /日	222.1	201.3	275.6
⑦工場用水有収水量	千m ³ /日	14.8	13.2	30.2
⑧一日平均有収水量	千m ³ /日	900.3	912.5	1,110.8
⑨有収水量原単位	L/人・日	265.0	254.9	296.5
⑩有収率	%	93.3	93.1	93.4
⑪一日平均給水量	千m ³ /日	964.5	980.1	1,188.8
⑫一人一日平均給水量	L/人・日	284.0	273.8	317.4
⑬負荷率	%	84.3	88.9	80.3
⑭一日最大給水量	千m ³ /日	1,144.8	1,102.1	1,480.8
⑮利用量率	%	98.2	94.0	98.4
⑯一日平均取水量	m ³ /s	11.37	12.07	13.98
⑰一日最大取水量	m ³ /s	13.37	13.35	17.42
⑱ (指定水系分)	m ³ /s	6.13	6.26	7.98
⑲ (その他水系分)	m ³ /s	7.24	7.09	9.44

筑後川水系における水道用水の需要想定値と実績一覧表(フルプラン計)

【簡易水道】

項目	単位	H14実績	H21実績	H27想定
①簡易水道給水人口	千人	60	46	56
②一日最大取水量	m ³ /s	0.29	0.25	0.29
③ (指定水系分)	m ³ /s	0.23	0.20	0.22
④ (その他水系分)	m ³ /s	0.06	0.05	0.07

【合計】

項目	単位	H14実績	H21実績	H27想定
①一日最大取水量	m ³ /s	-	-	17.72
② (指定水系分)	m ³ /s	-	-	8.20
③ (その他水系分)	m ³ /s	-	-	9.52

(注1)【簡易水道】:H27時点においても簡易水道である事業のみを対象として、実績値と想定値を記載している。

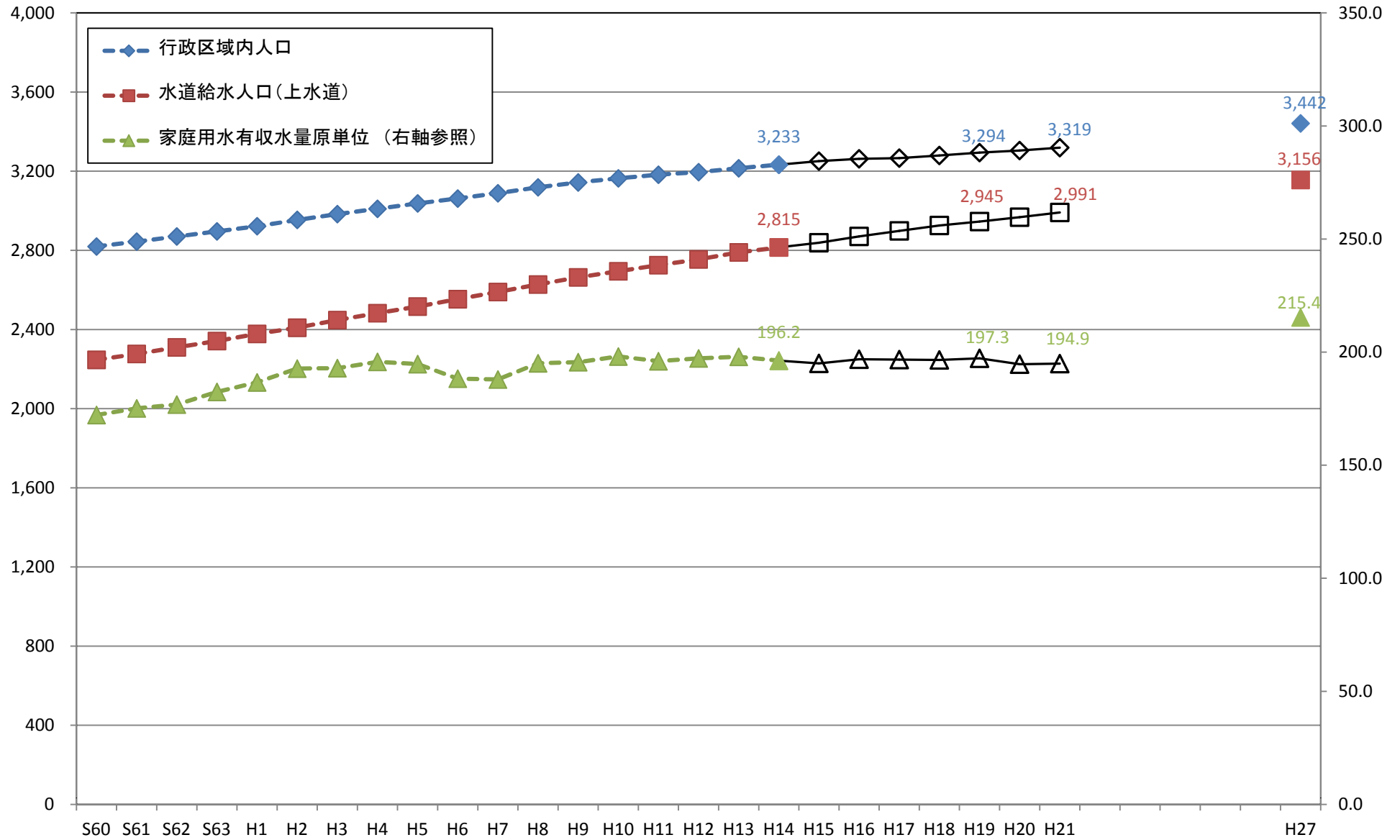
(注2) 四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(注3) 水量の数値は指定水系分とその他水系分を合計した総量である。

人口
(千人)

【福岡県】フルプランエリアにおける人口等の推移

原単位
(ℓ/人・日)

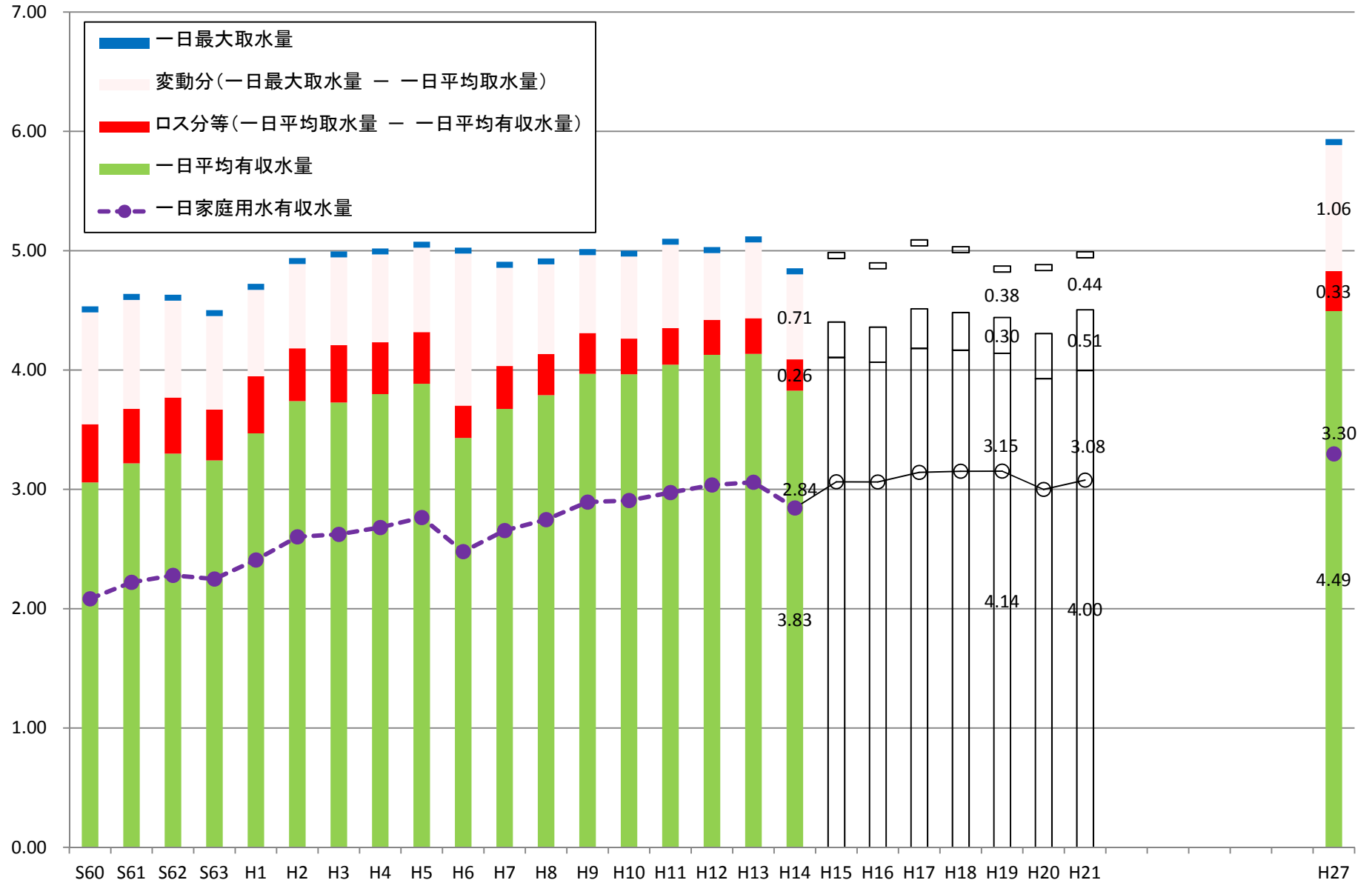


(注)水道給水人口、家庭用水有収水量原単位の数値は実績値、想定値ともに上水道分の数値を合計したもの

想定値

(m³/s)

【福岡県】水道用水の実績・想定値 (家庭用水・平均有収水量、平均・最大取水量)(フルプラン指定水系分)



(注)実績値、想定値ともに上水道を合計したもの

(注)一日家庭用水有収水量、一日平均有収水量、一日平均取水量については、実績値、想定値とも各年度の一日最大取水量の総量と指定水系分の比率により推計

(注)「ロス分等」とは、有収率・利用率相当分、「変動分」とは、負荷率相当分である。

水道用水の需要想定値と実績 (1)福岡県

【上水道】

項目	単位	H14実績	H21実績	H27想定
①行政区域内人口	千人	3,233	3,319	3,442
②上水道普及率	%	87.1	90.1	91.7
③上水道給水人口	千人	2,815	2,991	3,156
④家庭用水有収水量原単位	L/人・日	196.2	194.9	(215.4)
⑤家庭用水有収水量	千m ³ /日	552.4	583.0	(679.7)
⑥都市活動用水有収水量	千m ³ /日	181.6	165.4	(230.2)
⑦工場用水有収水量	千m ³ /日	9.3	8.7	(16.5)
⑧一日平均有収水量	千m ³ /日	743.3	757.1	926.3
⑨有収水量原単位	L/人・日	264.0	253.1	293.5
⑩有収率	%	94.7	94.3	94.2
⑪一日平均給水量	千m ³ /日	784.8	802.6	983.5
⑫一人一日平均給水量	L/人・日	278.8	268.3	311.7
⑬負荷率	%	85.2	89.7	82.1
⑭一日最大給水量	千m ³ /日	921.4	895.3	1,198.7
⑮利用量率	%	98.8	94.0	98.8
⑯一日平均取水量	m ³ /s	9.19	9.88	11.52
⑰一日最大取水量	m ³ /s	10.79	10.83	14.04
⑱ (指定水系分)	m ³ /s	4.80	4.94	5.89
⑲ (その他水系分)	m ³ /s	5.99	5.90	8.15

【簡易水道】

項目	単位	H14実績	H21実績	H27想定
①簡易水道給水人口	千人	27	16	24
②一日最大取水量	m ³ /s	0.09	0.07	0.10
③（指定水系分）	m ³ /s	0.03	0.02	0.03
④（その他水系分）	m ³ /s	0.06	0.05	0.06

【合計】

項目	単位	H14実績	H21実績	H27想定
①一日最大取水量	m ³ /s	－	－	14.14
②（指定水系分）	m ³ /s	－	－	5.92
③（その他水系分）	m ³ /s	－	－	8.22

(注1) 水量の数値は指定水系分とその他水系分を合計した総量である。

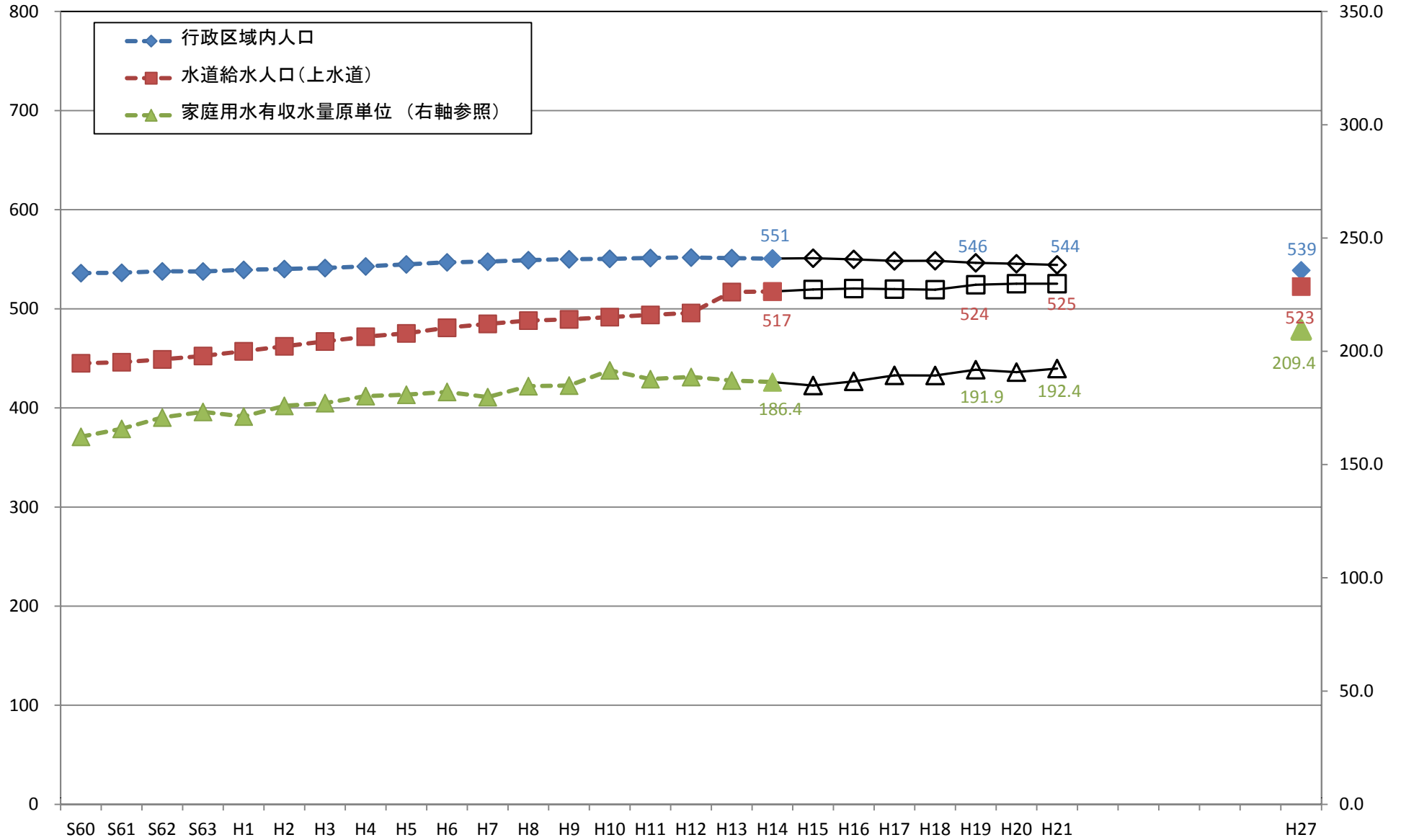
(注2)【簡易水道】:H27時点においても簡易水道である事業のみを対象として、実績値と想定値を記載している。

(注3) 四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

人口
(千人)

【佐賀県】フルプランエリアにおける人口等の推移

原単位
($\frac{\%}{人 \cdot 日}$)

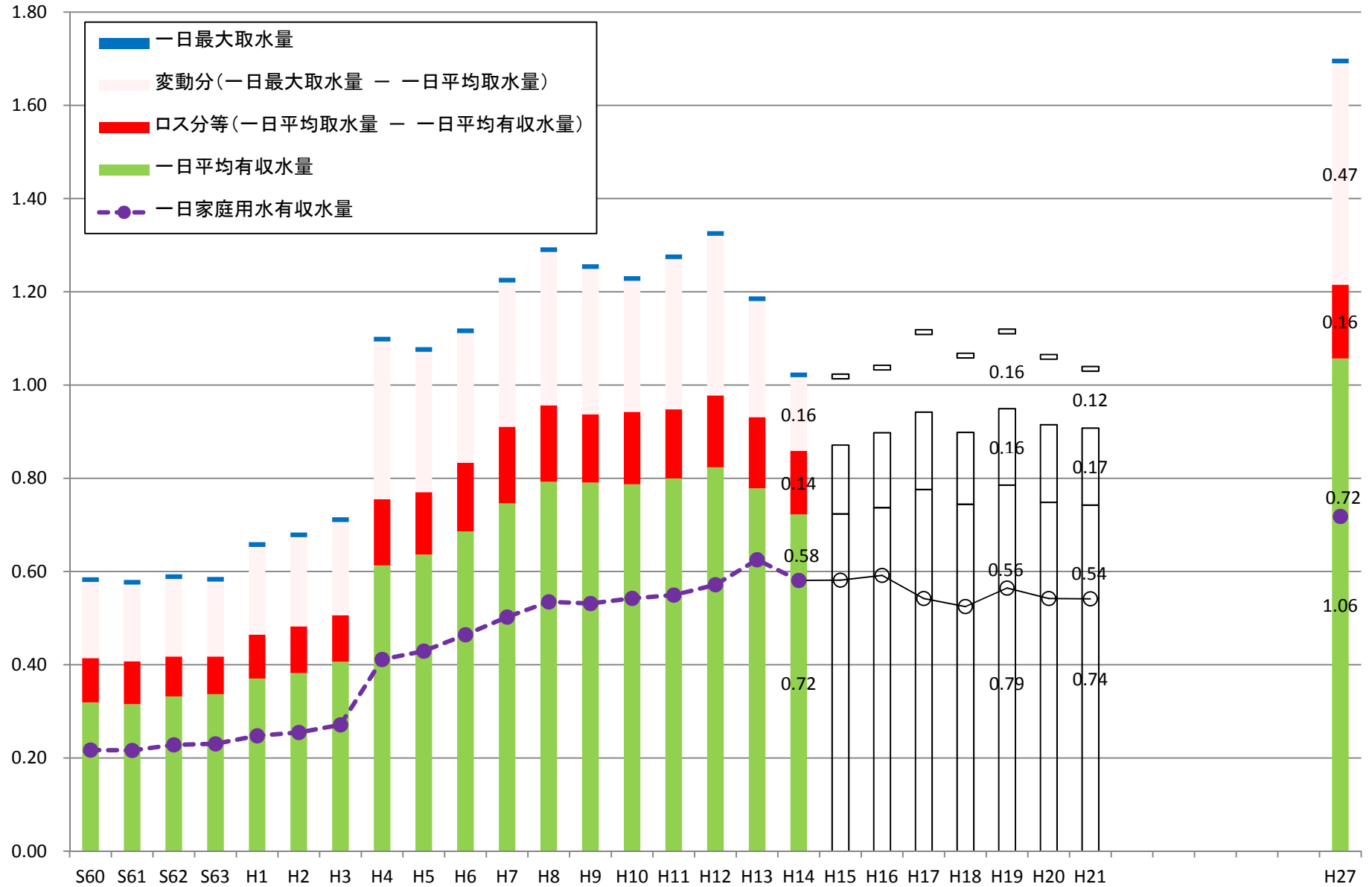


(注)水道給水人口、家庭用水有収水量原単位の数値は実績値、想定値ともに上水道分の数値を合計したもの

想定値

(m³/s)

【佐賀県】水道用水の実績・想定値 (家庭用水・平均有収水量、平均・最大取水量)(フルプラン指定水系分)



(注)実績値、想定値ともに上水道を合計したもの

(注)一日家庭用水有収水量、一日平均有収水量、一日平均取水量については、実績値、想定値とも各年度の一日最大取水量の総量と指定水系分の比率により推計

(注)「ロス分等」とは、有収率・利用率相当分、「変動分」とは、負荷率相当分である。

水道用水の需要想定値と実績 (2)佐賀県

【上水道】

項目	単位	H14実績	H21実績	H27想定
①行政区域内人口	千人	551	544	539
②上水道普及率	%	94.0	97.0	97.0
③上水道給水人口	千人	517	525	523
④家庭用水有収水量原単位	L/人・日	186.4	192.4	209.4
⑤家庭用水有収水量	千m ³ /日	96.5	101.0	109.4
⑥都市活動用水有収水量	千m ³ /日	37.1	33.1	42.1
⑦工場用水有収水量	千m ³ /日	5.4	4.5	9.5
⑧一日平均有収水量	千m ³ /日	139.0	138.6	161.0
⑨有収水量原単位	L/人・日	268.6	263.8	308.2
⑩有収率	%	88.4	87.2	89.8
⑪一日平均給水量	千m ³ /日	157.2	158.9	179.2
⑫一人一日平均給水量	L/人・日	303.8	302.5	343.0
⑬負荷率	%	79.9	85.6	72.0
⑭一日最大給水量	千m ³ /日	196.7	185.6	249.0
⑮利用量率	%	95.1	90.8	96.8
⑯一日平均取水量	m ³ /s	1.91	1.96	2.14
⑰一日最大取水量	m ³ /s	2.26	2.22	2.98
⑱ (指定水系分)	m ³ /s	1.02	1.03	1.69
⑲ (その他水系分)	m ³ /s	1.25	1.20	1.29

【簡易水道】

項目	単位	H14実績	H21実績	H27想定
①簡易水道給水人口	千人	0.7	0.5	0.9
②一日最大取水量	m ³ /s	0.004	0.003	0.005
③（指定水系分）	m ³ /s	0.000	0.000	0.000
④（その他水系分）	m ³ /s	0.004	0.003	0.005

【合計】

項目	単位	H14実績	H21実績	H27想定
①一日最大取水量	m ³ /s	－	－	2.99
②（指定水系分）	m ³ /s	－	－	1.69
③（その他水系分）	m ³ /s	－	－	1.30

(注1) 水量の数値は指定水系分とその他水系分を合計した総量である。

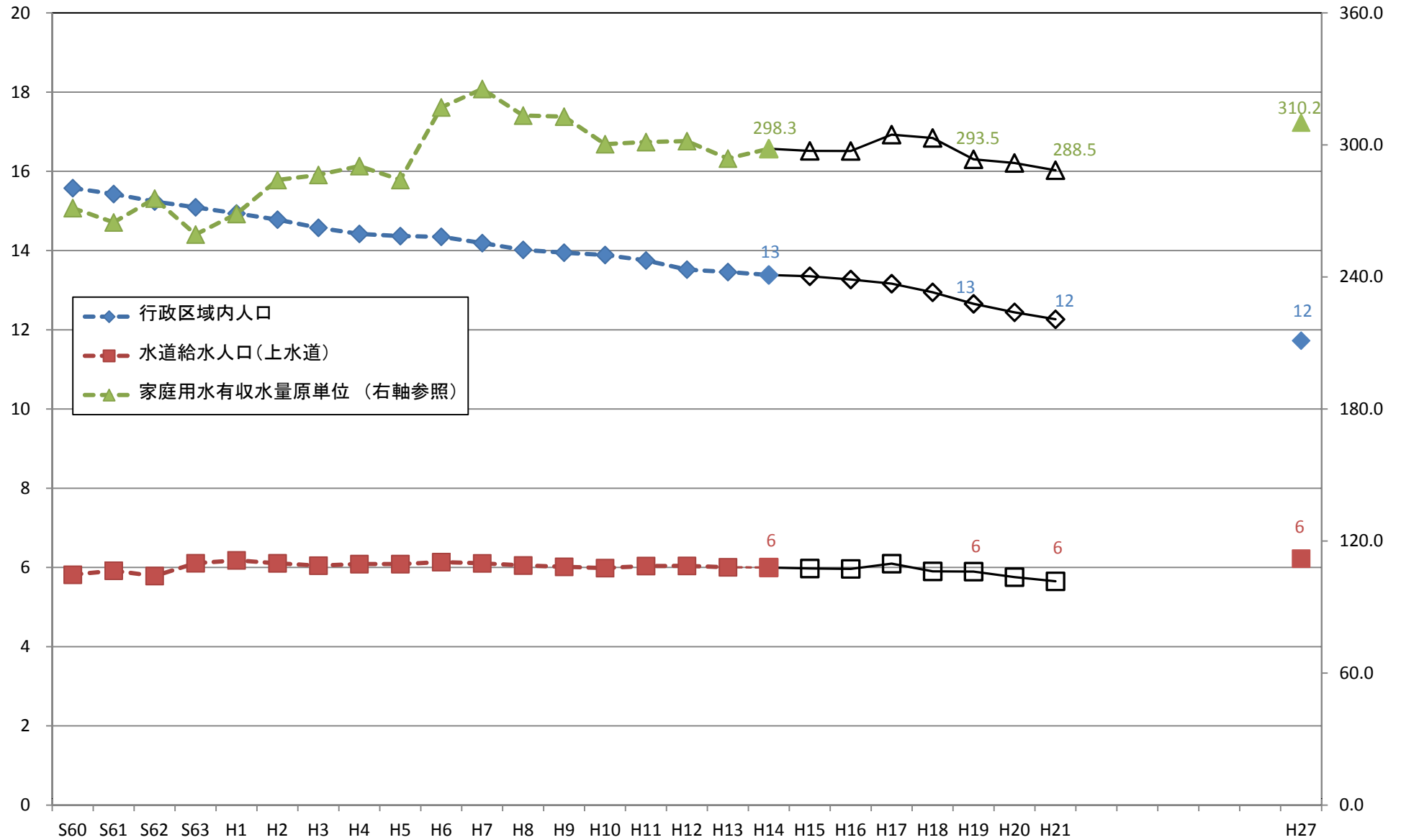
(注2)【簡易水道】:H27時点においても簡易水道である事業のみを対象として、実績値と想定値を記載している。

(注3) 四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

人口
(千人)

【熊本県】フルプランエリアにおける人口等の推移

原単位
($\% / \text{人} \cdot \text{日}$)

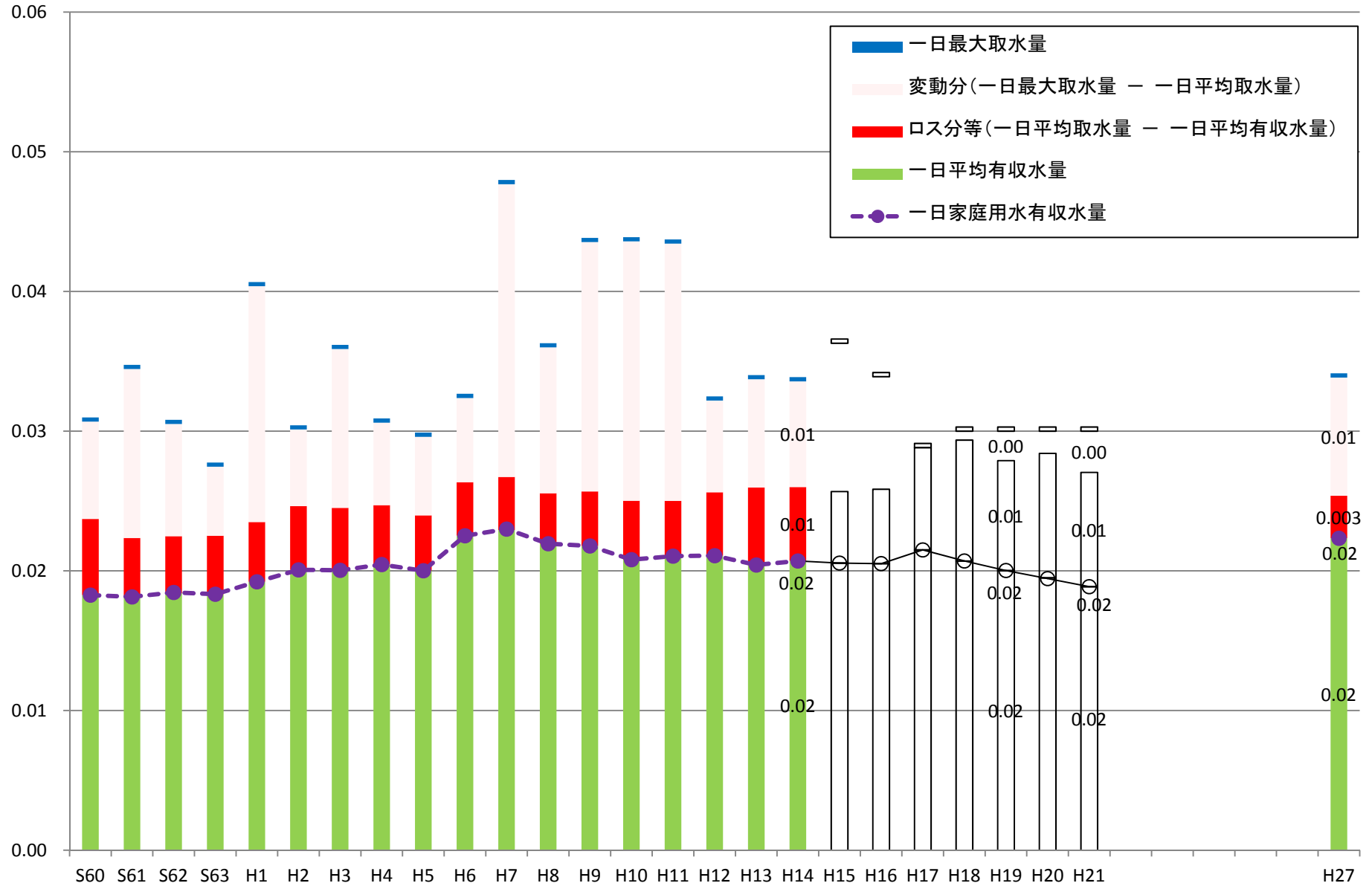


(注) 水道給水人口、家庭用水有収水量原単位の数値は実績値、想定値ともに上水道分の数値を合計したもの

想定値

(m³/s)

【熊本県】水道用水の実績・想定値 (家庭用水・平均有収水量、平均・最大取水量)(フルプラン指定水系分)



(注)実績値、想定値ともに上水道を合計したもの

(注)一日家庭用水有収水量、一日平均有収水量、一日平均取水量については、実績値、想定値とも各年度の一日最大取水量の総量と指定水系分の比率により推計

(注)「ロス分等」とは、有収率・利用量率相当分、「変動分」とは、負荷率相当分である。

想定値

水道用水の需要想定値と実績 (3) 熊本県

【上水道】

項目	単位	H14実績	H21実績	H27想定
①行政区域内人口	千人	13	12	12
②上水道普及率	%	44.8	46.1	53.1
③上水道給水人口	千人	6	6	6
④家庭用水有収水量原単位	L/人・日	298.3	288.5	310.2
⑤家庭用水有収水量	千m ³ /日	1.8	1.6	1.9
⑥都市活動用水有収水量	千m ³ /日	0.0	0.0	0.0
⑦工場用水有収水量	千m ³ /日	0.0	0.0	0.0
⑧一日平均有収水量	千m ³ /日	1.8	1.6	1.9
⑨有収水量原単位	L/人・日	298.3	288.5	310.2
⑩有収率	%	79.6	69.8	88.0
⑪一日平均給水量	千m ³ /日	2.2	2.3	2.2
⑫一人一日平均給水量	L/人・日	374.6	413.6	352.5
⑬負荷率	%	77.4	99.4	75.0
⑭一日最大給水量	千m ³ /日	2.9	2.4	2.9
⑮利用量率	%	100.0	100.0	100.0
⑯一日平均取水量	m ³ /s	0.03	0.03	0.03
⑰一日最大取水量	m ³ /s	0.03	0.03	0.03
⑱ (指定水系分)	m ³ /s	0.03	0.03	0.03
⑲ (その他水系分)	m ³ /s	0.00	0.00	0.00

【簡易水道】

項目	単位	H14実績	H21実績	H27想定
①簡易水道給水人口	千人	6	6	4
②一日最大取水量	m ³ /s	0.06	0.06	0.05
③（指定水系分）	m ³ /s	0.06	0.06	0.05
④（その他水系分）	m ³ /s	0.00	0.00	0.00

【合計】

項目	単位	H14実績	H21実績	H27想定
①一日最大取水量	m ³ /s	-	-	0.08
②（指定水系分）	m ³ /s	-	-	0.08
③（その他水系分）	m ³ /s	-	-	0.00

(注1) 水量の数値は指定水系分とその他水系分を合計した総量である。

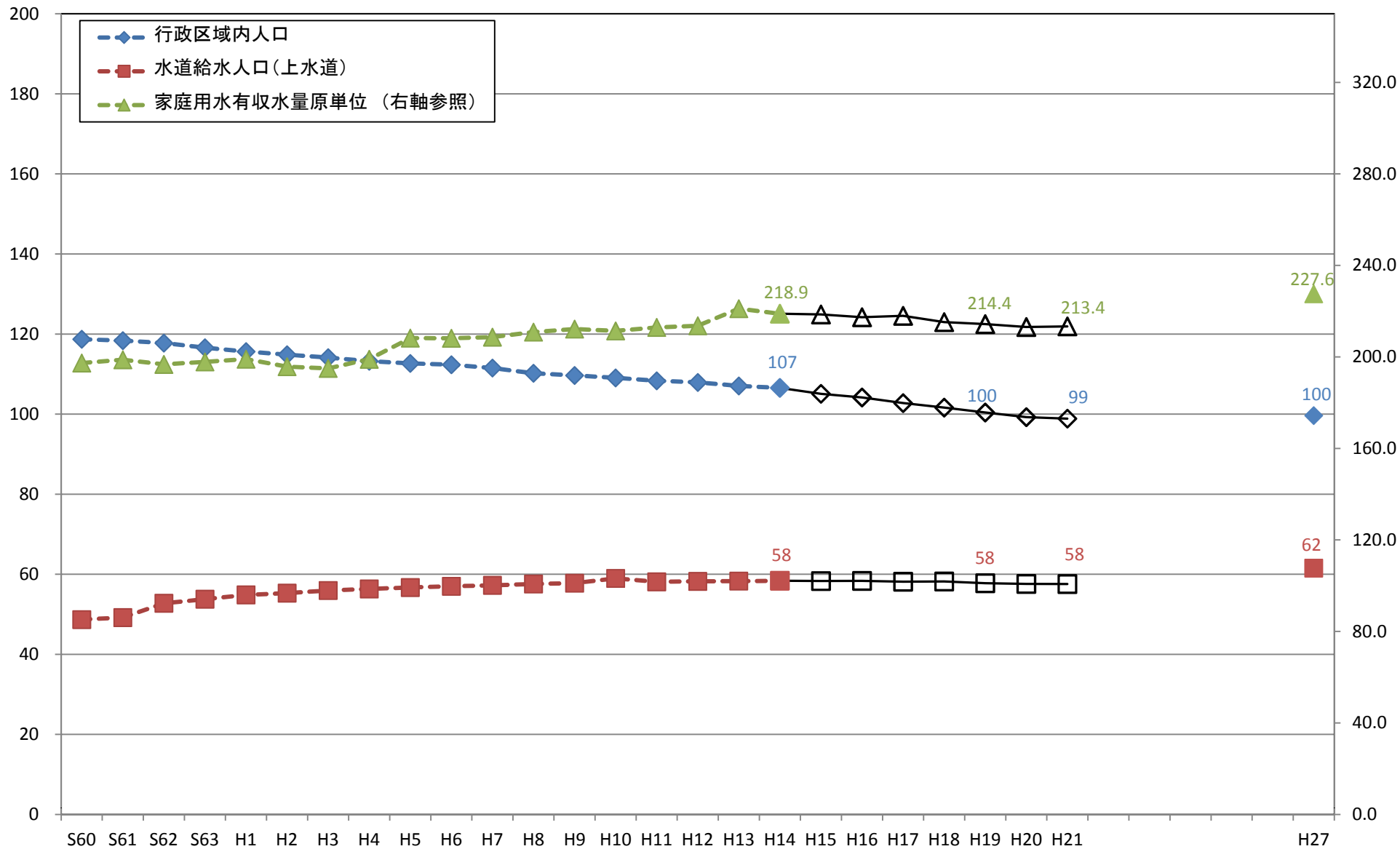
(注2)【簡易水道】:H27時点においても簡易水道である事業のみを対象として、実績値と想定値を記載している。

(注3) 四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

人口
(千人)

【大分県】フルプランエリアにおける人口等の推移

原単位
($\% / \text{人} \cdot \text{日}$)

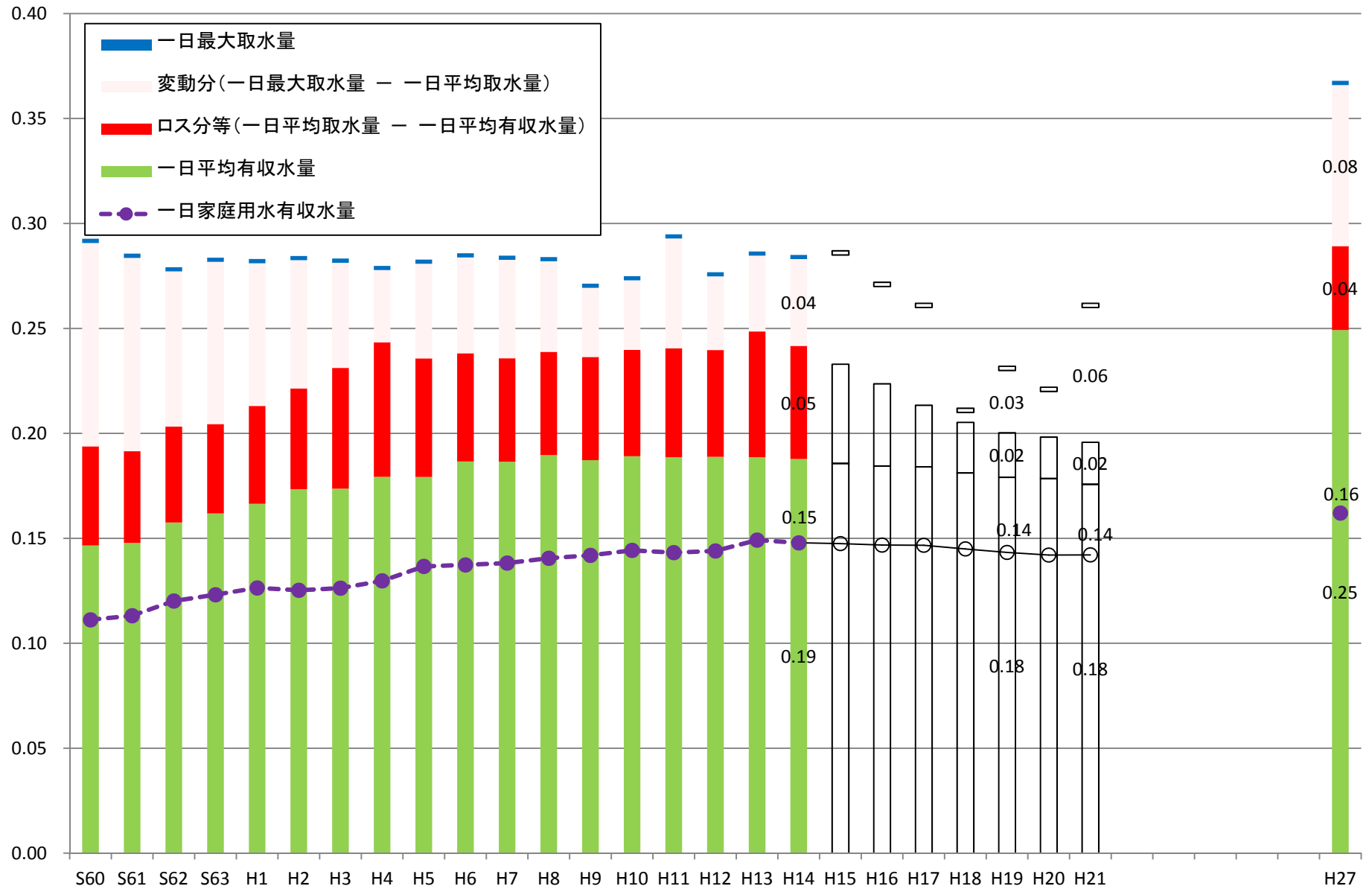


(注)水道給水人口、家庭用水有収水量原単位の数値は実績値、想定値ともに上水道分の数値を合計したもの

想定値
17

(m³/s)

【大分県】水道用水の実績・想定値 (家庭用水・平均有収水量、平均・最大取水量)(フルプラン指定水系分)



(注)実績値、想定値ともに上水道を合計したもの

(注)一日家庭用水有収水量、一日平均有収水量、一日平均取水量については、実績値、想定値とも各年度の一日最大取水量の総量と指定水系分の比率により推計

(注)「ロス分等」とは、有収率・利用量率相当分、「変動分」とは、負荷率相当分である。

H27
想定値

水道用水の需要想定値と実績 (4)大分県

【上水道】

項目	単位	H14実績	H21実績	H27想定
①行政区域内人口	千人	107	99	100
②上水道普及率	%	54.8	58.2	61.7
③上水道給水人口	千人	58	58	62
④家庭用水有収水量原単位	L/人・日	218.9	213.4	227.6
⑤家庭用水有収水量	千m ³ /日	12.8	12.3	14.0
⑥都市活動用水有収水量	千m ³ /日	3.4	2.9	3.3
⑦工場用水有収水量	千m ³ /日	0.0	0.0	4.2
⑧一日平均有収水量	千m ³ /日	16.2	15.2	21.5
⑨有収水量原単位	L/人・日	278.0	264.0	350.0
⑩有収率	%	80.0	93.5	90.1
⑪一日平均給水量	千m ³ /日	20.3	16.2	23.9
⑫一人一日平均給水量	L/人・日	347.6	282.3	388.3
⑬負荷率	%	85.4	86.0	79.4
⑭一日最大給水量	千m ³ /日	23.8	18.9	30.2
⑮利用量率	%	97.2	96.0	95.6
⑯一日平均取水量	m ³ /s	0.24	0.20	0.29
⑰一日最大取水量	m ³ /s	0.27	0.26	0.37
⑱ (指定水系分)	m ³ /s	0.27	0.26	0.37
⑲ (その他水系分)	m ³ /s	0.00	0.00	0.00

【簡易水道】

項目	単位	H14実績	H21実績	H27想定
①簡易水道給水人口	千人	26	24	27
②一日最大取水量	m ³ /s	0.14	0.12	0.14
③（指定水系分）	m ³ /s	0.14	0.12	0.14
④（その他水系分）	m ³ /s	0.00	0.00	0.00

【合計】

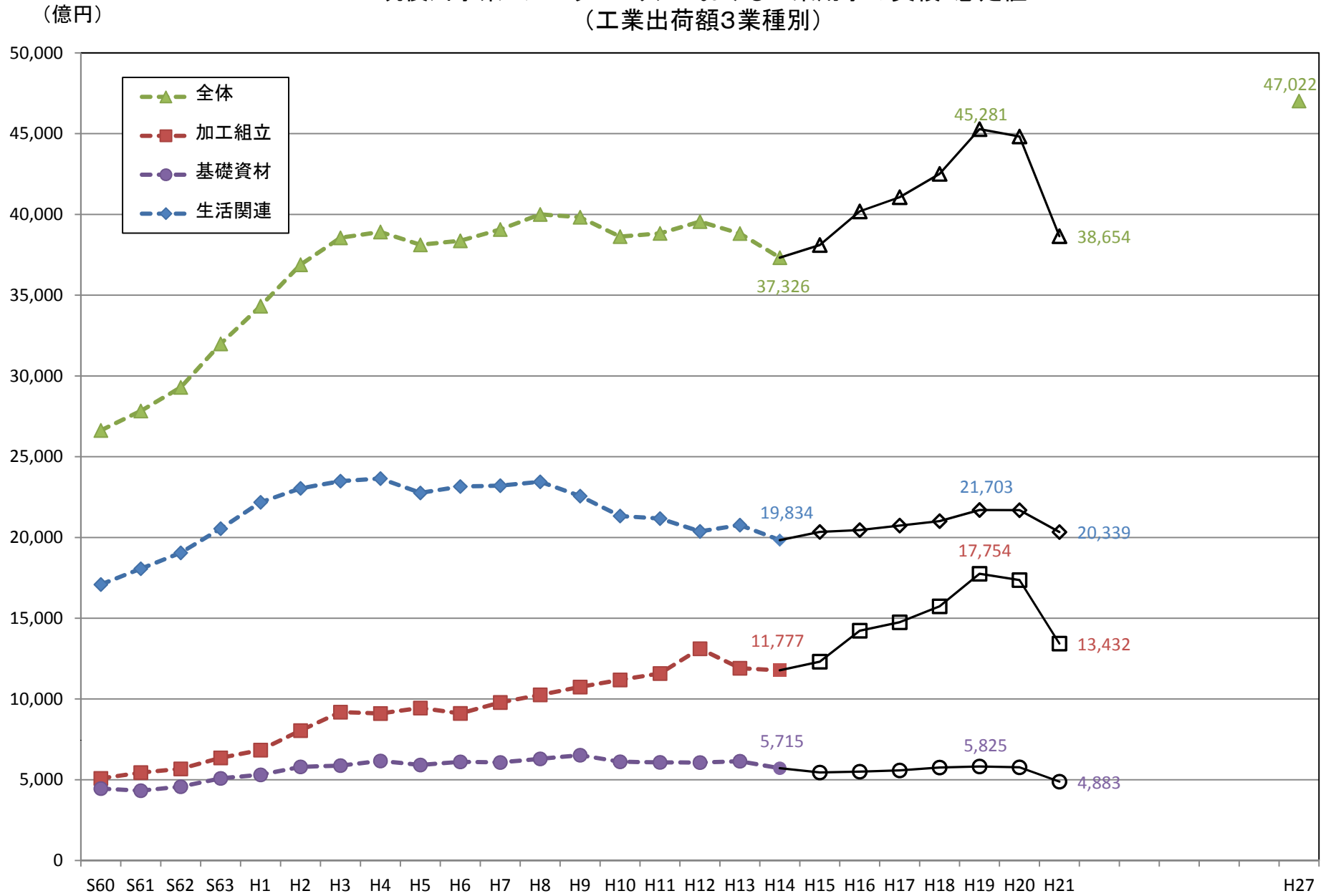
項目	単位	H14実績	H21実績	H27想定
①一日最大取水量	m ³ /s	－	－	0.51
②（指定水系分）	m ³ /s	－	－	0.51
③（その他水系分）	m ³ /s	－	－	0.00

(注1) 水量の数値は指定水系分とその他水系分を合計した総量である。

(注2)【簡易水道】:H27時点においても簡易水道である事業のみを対象として、実績値と想定値を記載している。

(注3) 四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

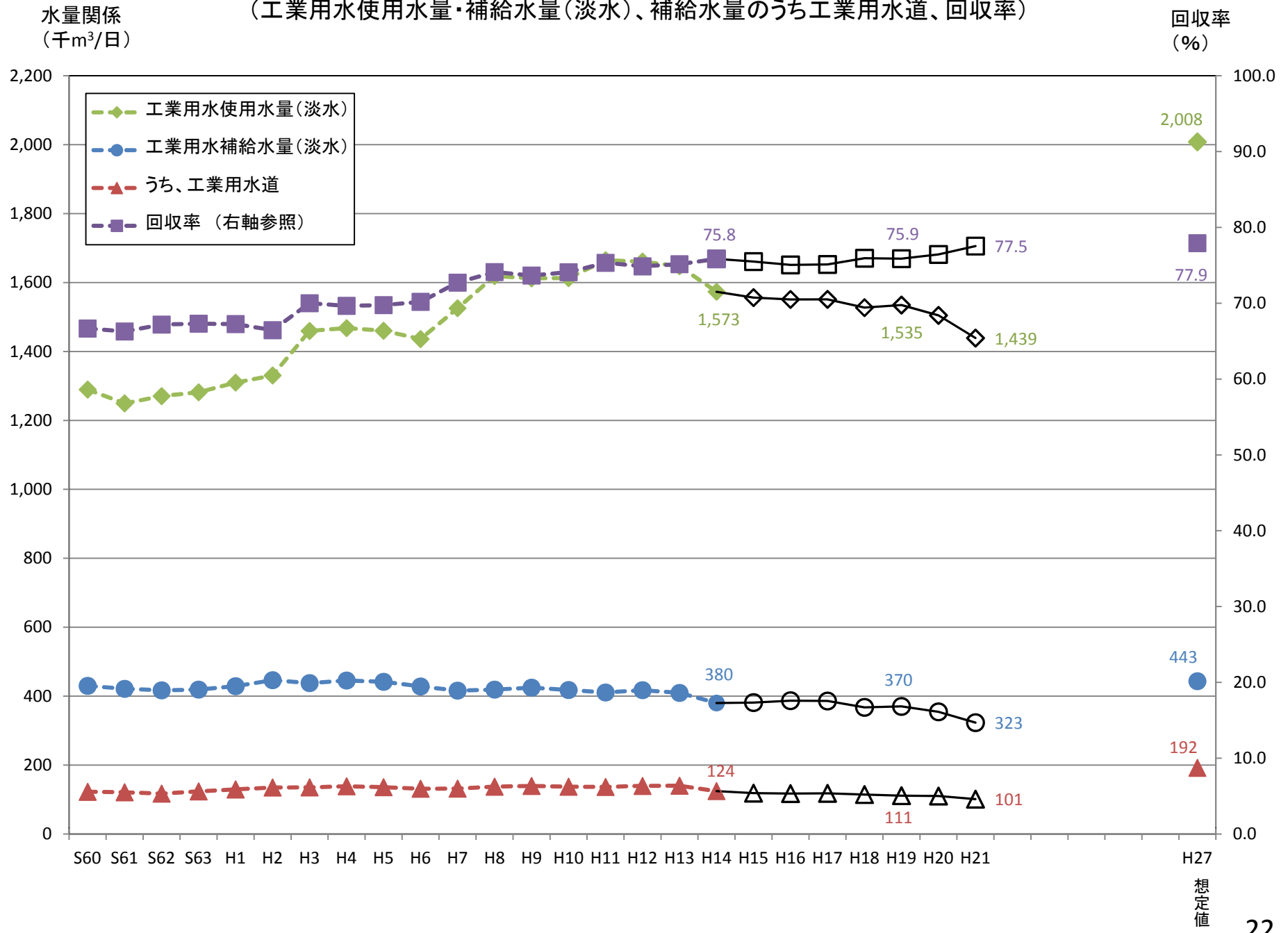
筑後川水系フルプランエリアにおける工業用水の実績・想定値
 (工業出荷額3業種別)



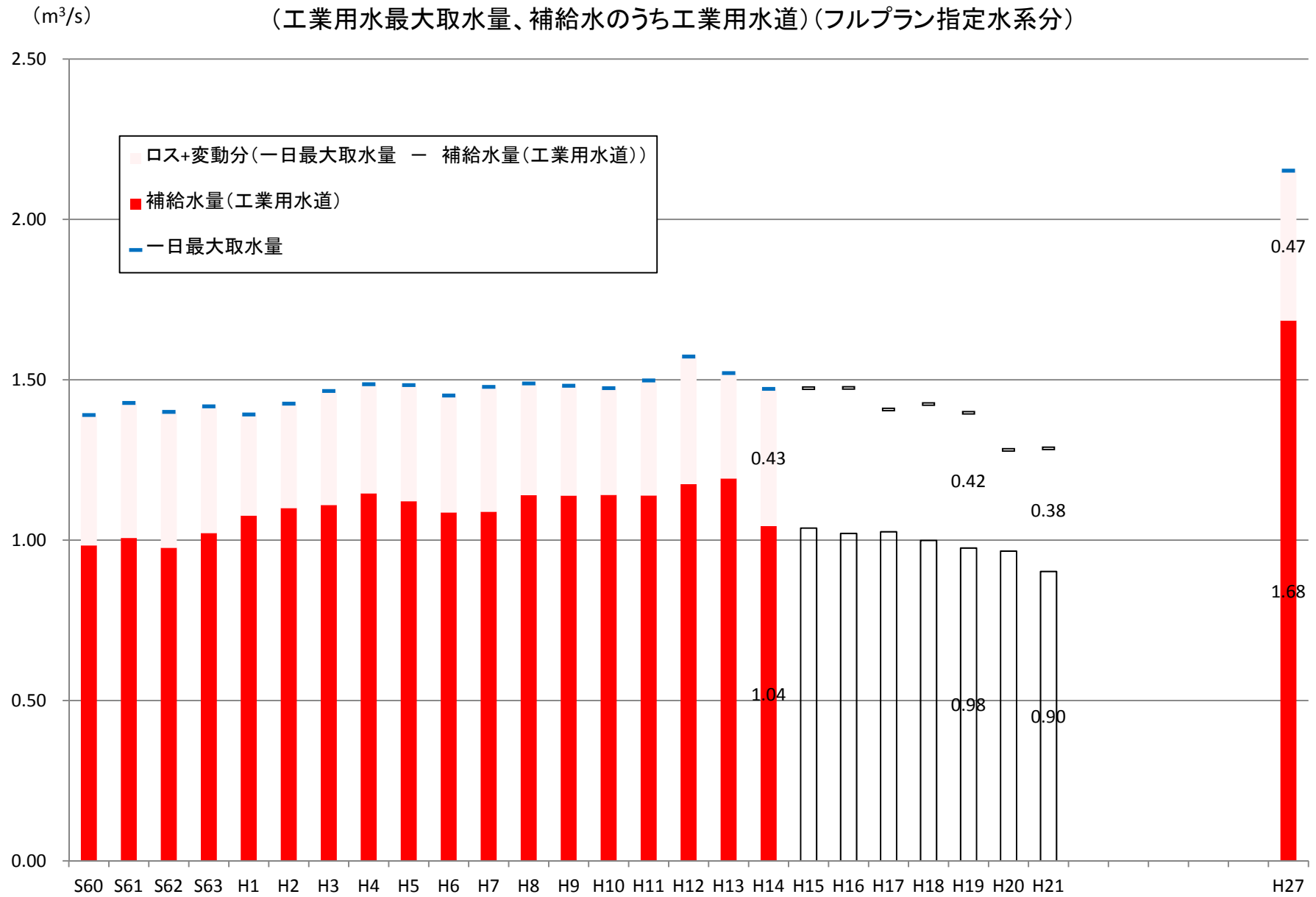
(注) 基礎資材、加工組立、生活関連の3業種の数値は需要実績調査の3業種の割合から推計したもの

H27
 想定値

筑後川水系フルプランエリアにおける工業用水の実績・想定値 (工業用水使用水量・補給水量(淡水)、補給水量のうち工業用水道、回収率)



筑後川水系フルプランエリアにおける工業用水の実績・想定値
 (工業用水最大取水量、補給水のうち工業用水道)(フルプラン指定水系分)



想定値

(注) 補給水量(工業用水道)については、実績値、想定値とも各年度の一日最大取水量の総量と指定水系分の比率により推計
 (注) 「ロス+変動分」とは、有収率・利用量率・負荷率相当分である。

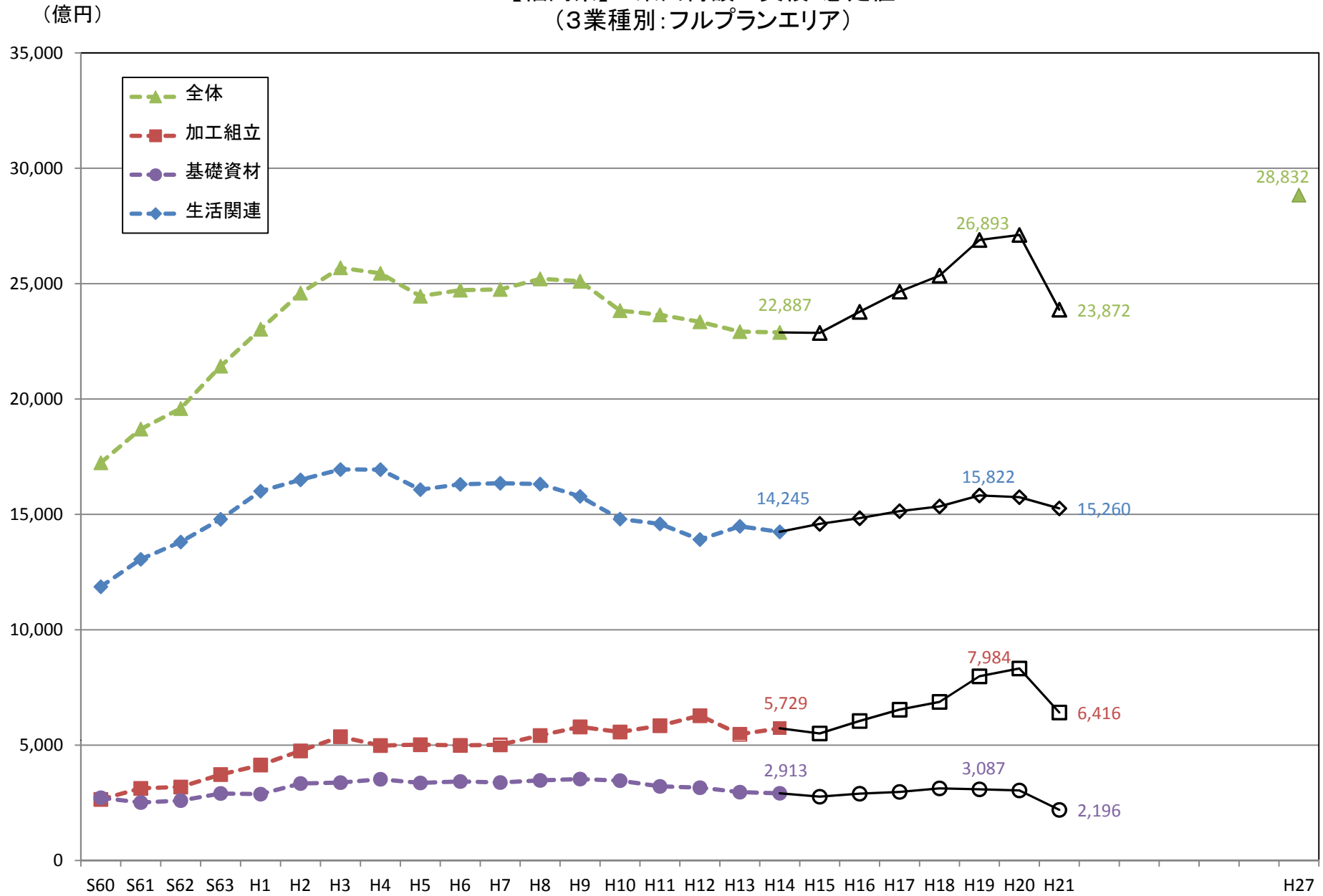
筑後川水系における工業用水の需要想定値と実績一覧表(フルプラン計)

項目	単位	H14実績	H21実績	H27想定
①工業出荷額（平成7年価格）	百万円	3,732,598	3,865,386	4,702,163
②工業出荷額（名目値）	百万円	3,419,365	3,730,043	—
③工業用水使用水量（淡水）	千m ³ /日	1,573	1,439	2,008
④回収率（③－⑥）／③×100	%	75.8	77.5	77.9
⑤補給水量原単位	m ³ /日/億円	10.2	8.4	9.4
⑥工業用水補給水量（淡水）	千m ³ /日	380	323	443
⑦（うち、工業用水道）	千m ³ /日	124	101	192
⑧工業用水道一日平均取水量	m ³ /s	1.84	1.35	2.57
⑨工業用水道一日最大取水量	m ³ /s	2.08	1.79	2.87
⑩（指定水系分）	m ³ /s	1.47	1.29	2.15
⑪（その他水系分）	m ³ /s	0.61	0.50	0.72

(注1) 実績値は従業者30以上の事業所の数値、想定値には小規模事業所(従業者4人以上～29人以下)を含む

(注2) 水量の数値は指定水系分とその他水系分を合計した総量である。

【福岡県】工業出荷額の実績・想定値
(3業種別:フルプランエリア)



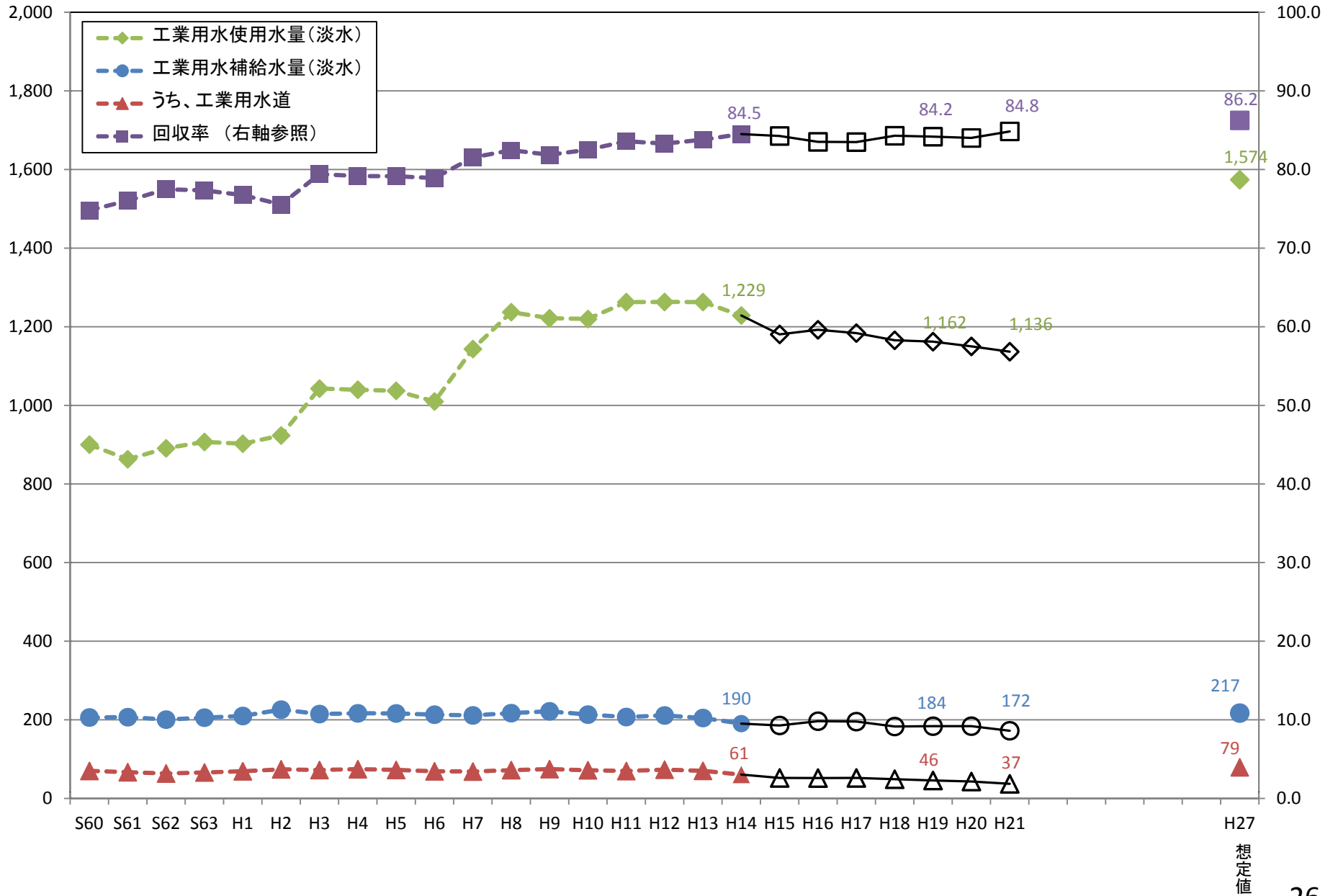
(注) 基礎資材、加工組立、生活関連の3業種の数値は需要実績調査の3業種の割合から推計したもの

H27
想定値

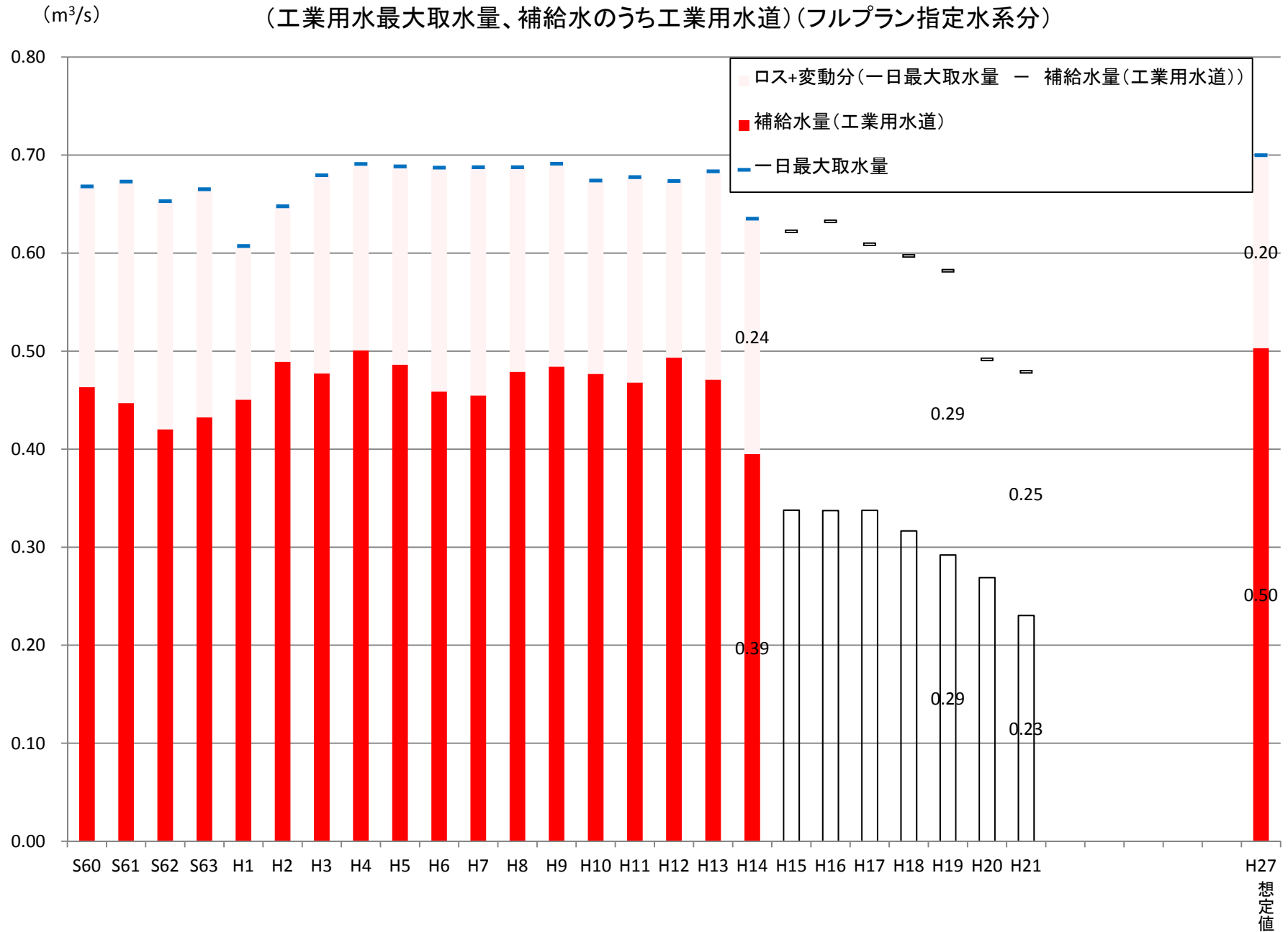
【福岡県】工業用水の実績・想定値

水量関係 (工業用水使用水量・補給水量(淡水)、補給水量のうち工業用水道、回収率:フルプランエリア)
 (千m³/日)

回収率 (%)



【福岡県】工業用水の実績・想定値
 (工業用水最大取水量、補給水のうち工業用水道)(フルプラン指定水系分)



(注)補給水量(工業用水道)については、実績値、想定値とも各年度の一日最大取水量の総量と指定水系分の比率により推計
 (注)「ロス+変動分」とは、有収率・利用量率・負荷率相当分である。

工業用水の需要想定値と実績

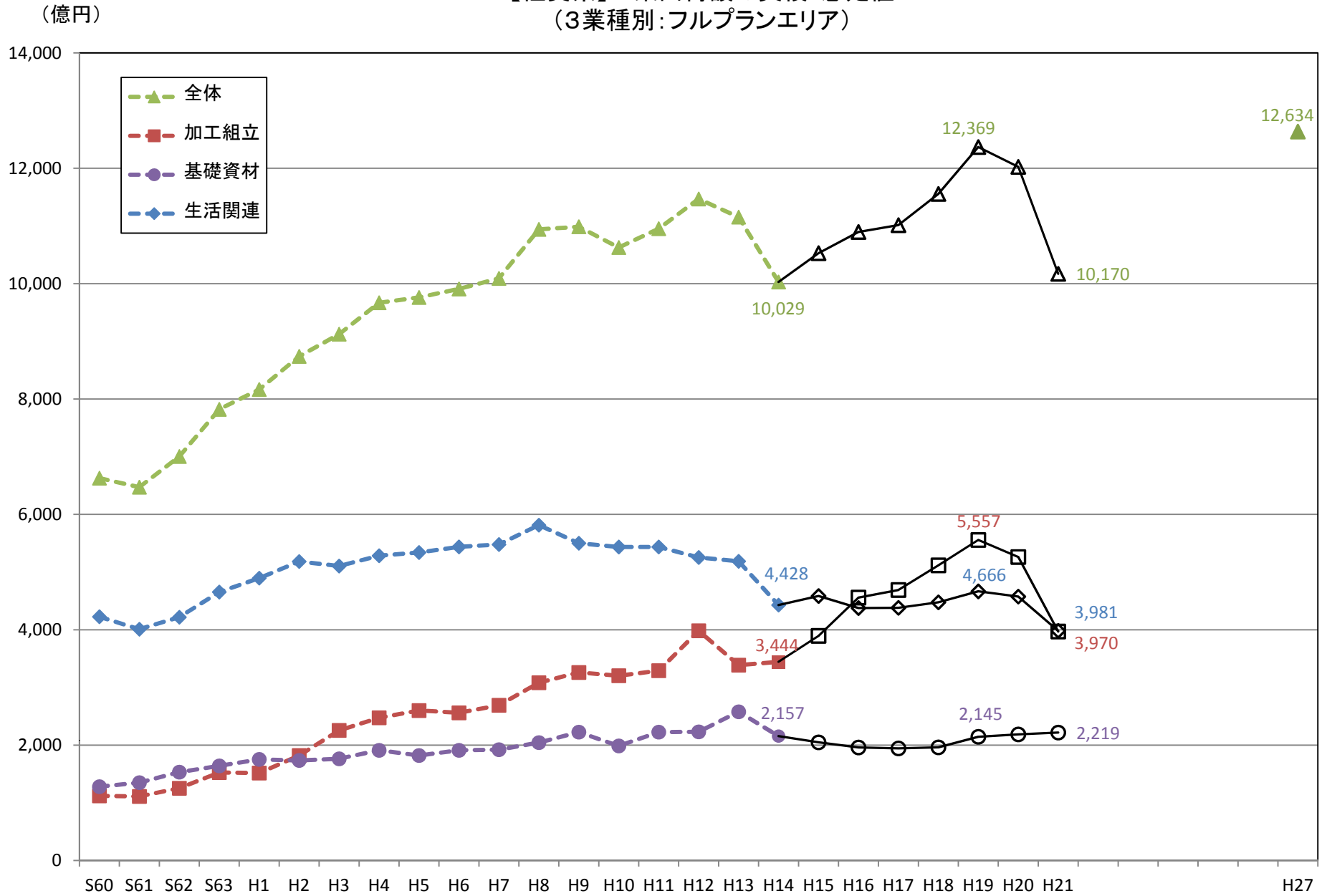
(1)福岡県

項目	単位	H14実績	H21実績	H27想定
①工業出荷額（平成7年価格）	百万円	2,288,716	2,387,203	2,883,167
②工業出荷額（名目値）	百万円	2,136,345	2,366,746	—
③工業用水使用水量（淡水）	千m ³ /日	1,229	1,136	1,574
④回収率（③－⑥）／③×100	%	84.5	84.8	86.2
⑤補給水量原単位	m ³ /日/億円	8.3	7.2	7.5
⑥工業用水補給水量（淡水）	千m ³ /日	190	172	217
⑦（うち、工業用水道）	千m ³ /日	61	37	79
⑧工業用水道一日平均取水量	m ³ /s	1.00	0.53	1.12
⑨工業用水道一日最大取水量	m ³ /s	1.13	0.89	1.27
⑩（指定水系分）	m ³ /s	0.64	0.48	0.70
⑪（その他水系分）	m ³ /s	0.49	0.41	0.57

(注1) 実績値は従業者30人以上の事業所の数値、想定値には小規模事業所(従業者4人以上～29人以下)を含む

(注2) 水量の数値は指定水系分とその他水系分を合計した総量である。

【佐賀県】工業出荷額の実績・想定値
 (3業種別:フルプランエリア)



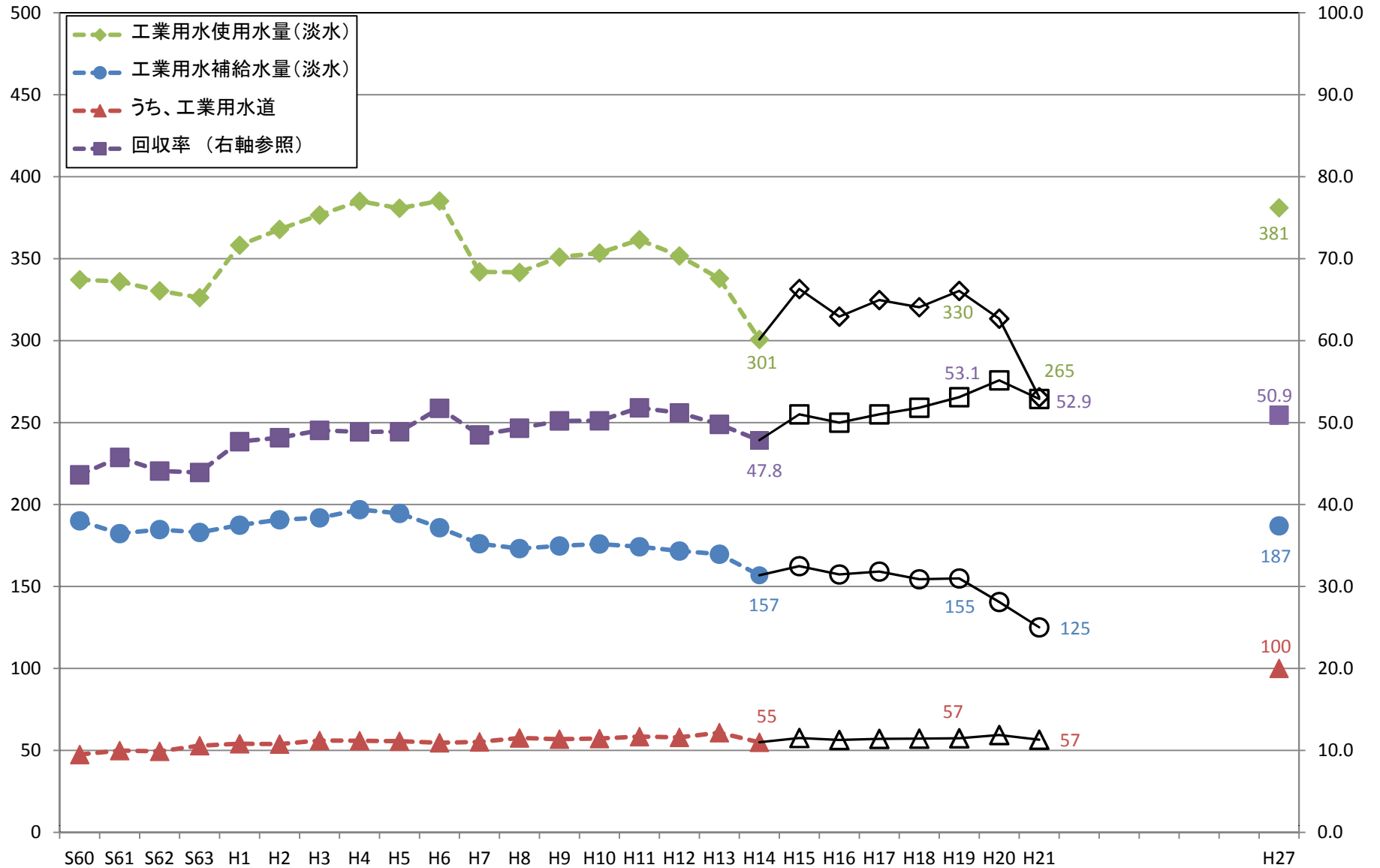
(注) 基礎資材、加工組立、生活関連の3業種の数値は需要実績調査の3業種の割合から推計したもの

想定値

【佐賀県】工業用水の実績・想定値

水量関係 (工業用水使用水量・補給水量(淡水)、補給水量のうち工業用水道、回収率:フルプランエリア)
 (千m³/日)

回収率 (%)

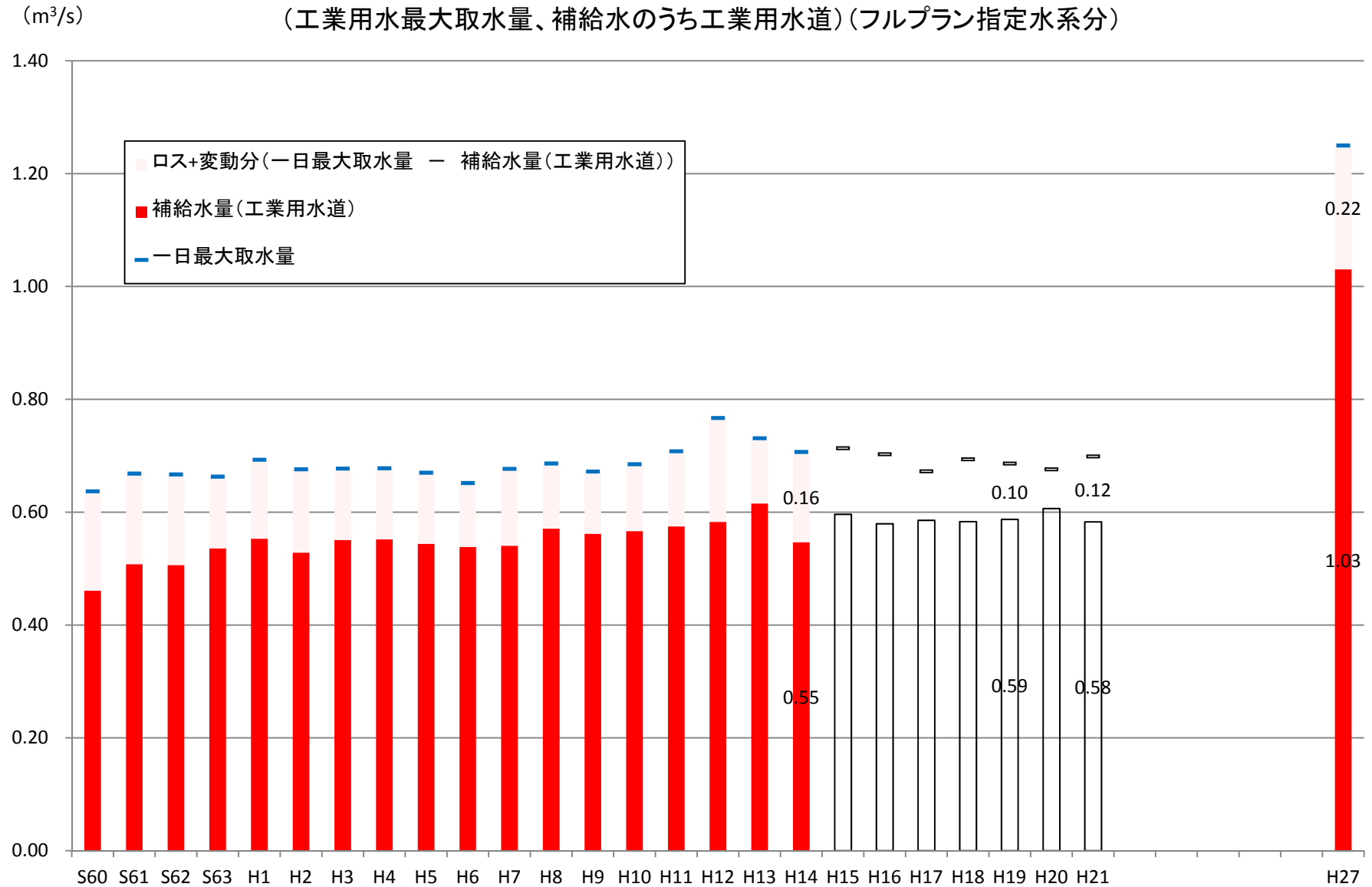


(注) 平成4年の使用水量、補給水量のデータについては武雄市、牛津町の数値が需要実績調査と異なることが判明したため、佐賀県に確認し、修正をしている。

想定値

【佐賀県】工業用水の実績・想定値

(工業用水最大取水量、補給水のうち工業用水道)(フルプラン指定水系分)



(注) 補給水量(工業用水道)については、実績値、想定値とも各年度の一日最大取水量の総量と指定水系分の比率により推計

(注) 平成4年の使用水量、補給水量のデータについては武雄市、牛津町の数値が必要実績調査と異なることが判明したため、佐賀県に確認し、修正をしている。

(注) 「ロス+変動分」とは、有収率・利用量率・負荷率相当分である。

想定値

工業用水の需要想定値と実績 (2)佐賀県

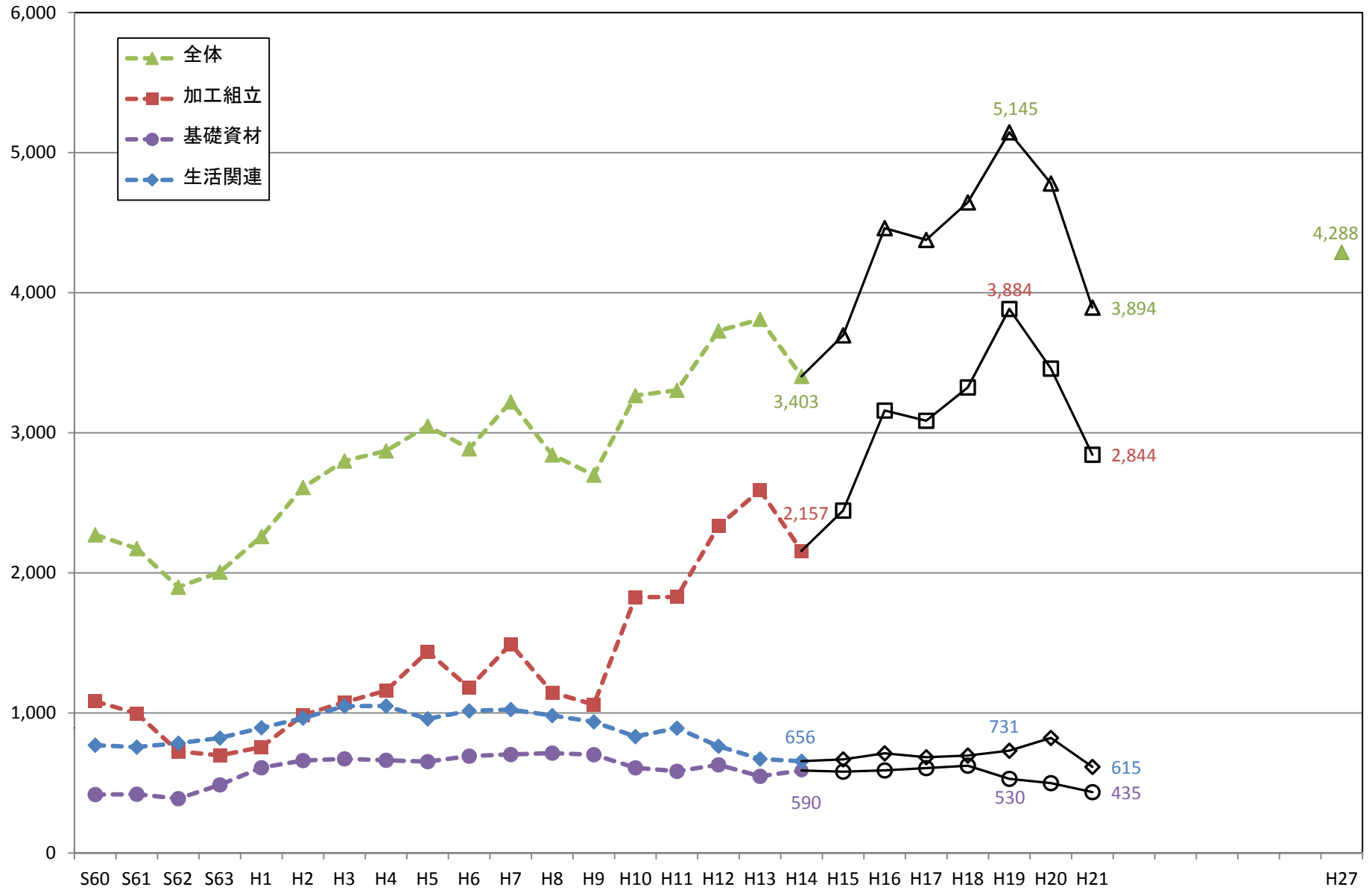
項目	単位	H14実績	H21実績	H27想定
①工業出荷額（平成7年価格）	百万円	1,002,889	1,017,008	1,263,372
②工業出荷額（名目値）	百万円	917,070	958,234	—
③工業用水使用水量（淡水）	千m ³ /日	301	265	381
④回収率（③－⑥）／③×100	%	47.8	52.9	50.9
⑤補給水量原単位	m ³ /日/億円	15.6	12.3	14.8
⑥工業用水補給水量（淡水）	千m ³ /日	157	125	187
⑦（うち、工業用水道）	千m ³ /日	55	57	100
⑧工業用水道一日平均取水量	m ³ /s	0.73	0.73	1.29
⑨工業用水道一日最大取水量	m ³ /s	0.82	0.78	1.40
⑩（指定水系分）	m ³ /s	0.71	0.70	1.25
⑪（その他水系分）	m ³ /s	0.12	0.09	0.15

(注1) 実績値は従業者30人以上の事業所の数値、想定値には小規模事業所(従業者4人以上～29人以下)を含む

(注2) 水量の数値は指定水系分とその他水系分を合計した総量である。

【熊本県】工業出荷額の実績・想定値
(3業種別:フルプランエリア)

(億円)



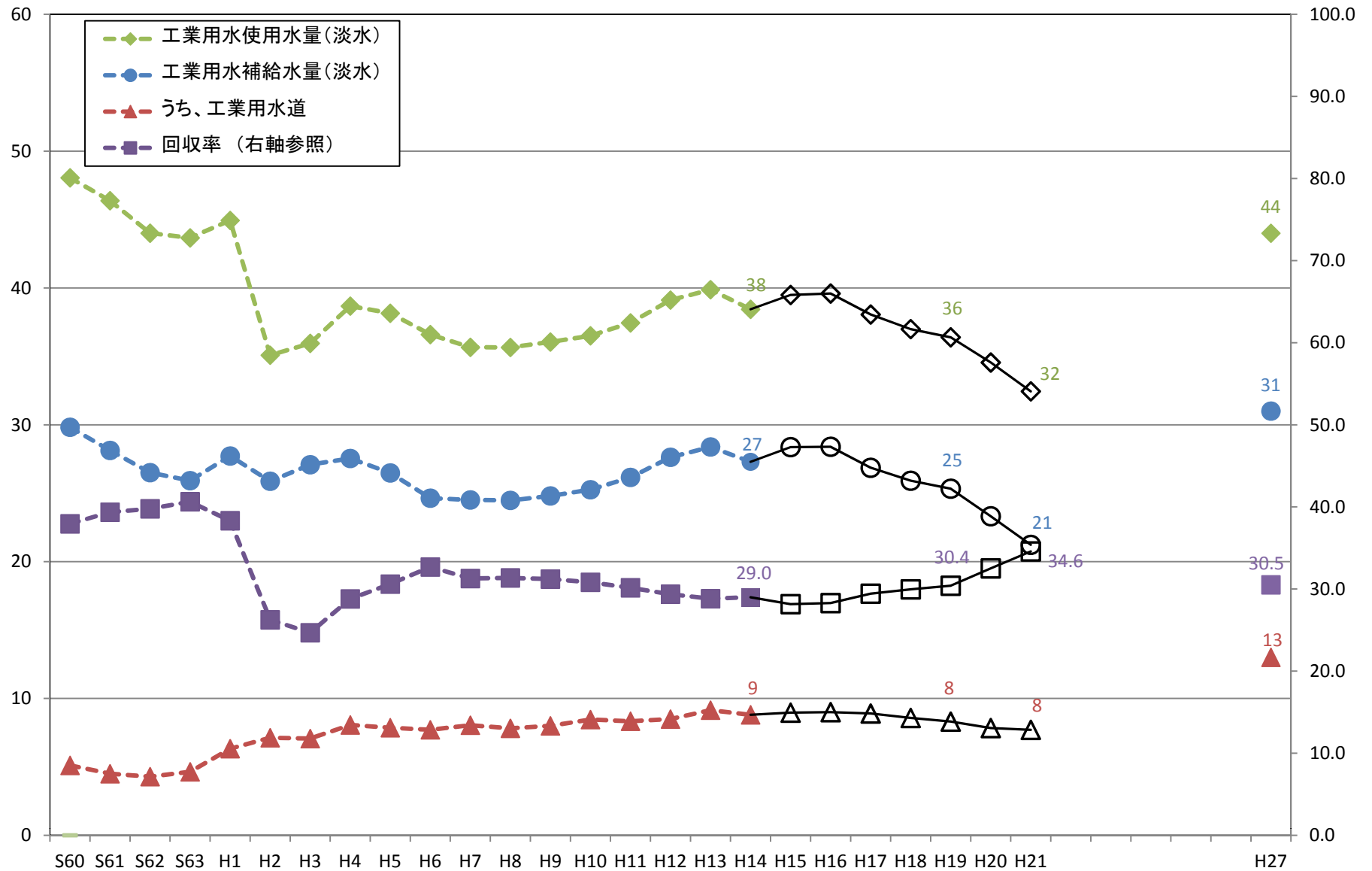
(注) 基礎資材、加工組立、生活関連の3業種の数値は需要実績調査の3業種の割合から推計したもの

想定値

【熊本県】工業用水の実績・想定値

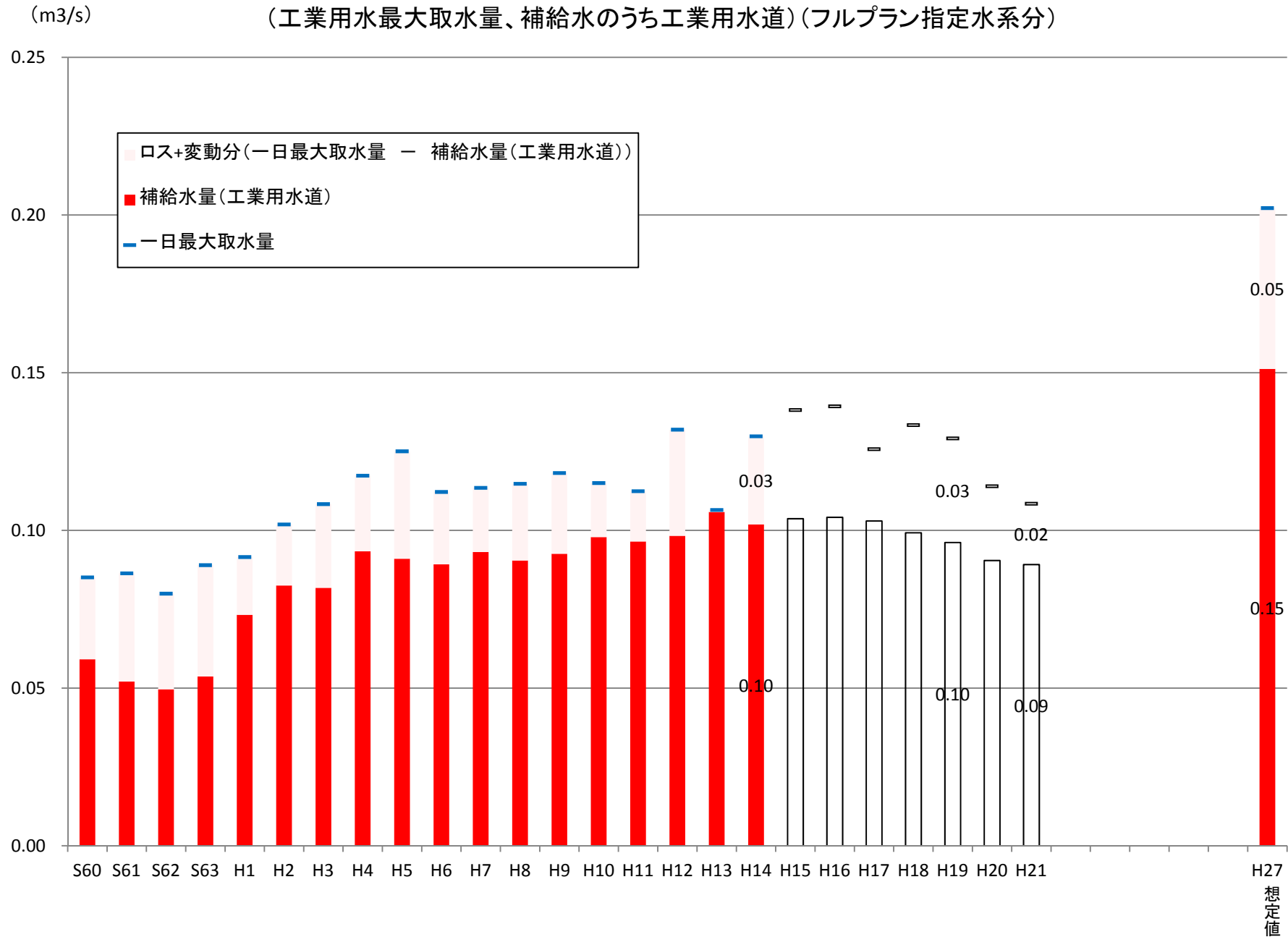
水量関係 (工業用水使用水量・補給水量(淡水)、補給水量のうち工業用水道、回収率:フルプランエリア)
 (千m³/日)

回収率 (%)



想定値

【熊本県】工業用水の実績・想定値
 (工業用水最大取水量、補給水のうち工業用水道)(フルプラン指定水系分)



(注) 補給水量(工業用水道)については、実績値、想定値とも各年度の一日最大取水量の総量と指定水系分の比率により推計
 (注) 「ロス+変動分」とは、有収率・利用量率・負荷率相当分である。

工業用水の需要想定値と実績

(3) 熊本県

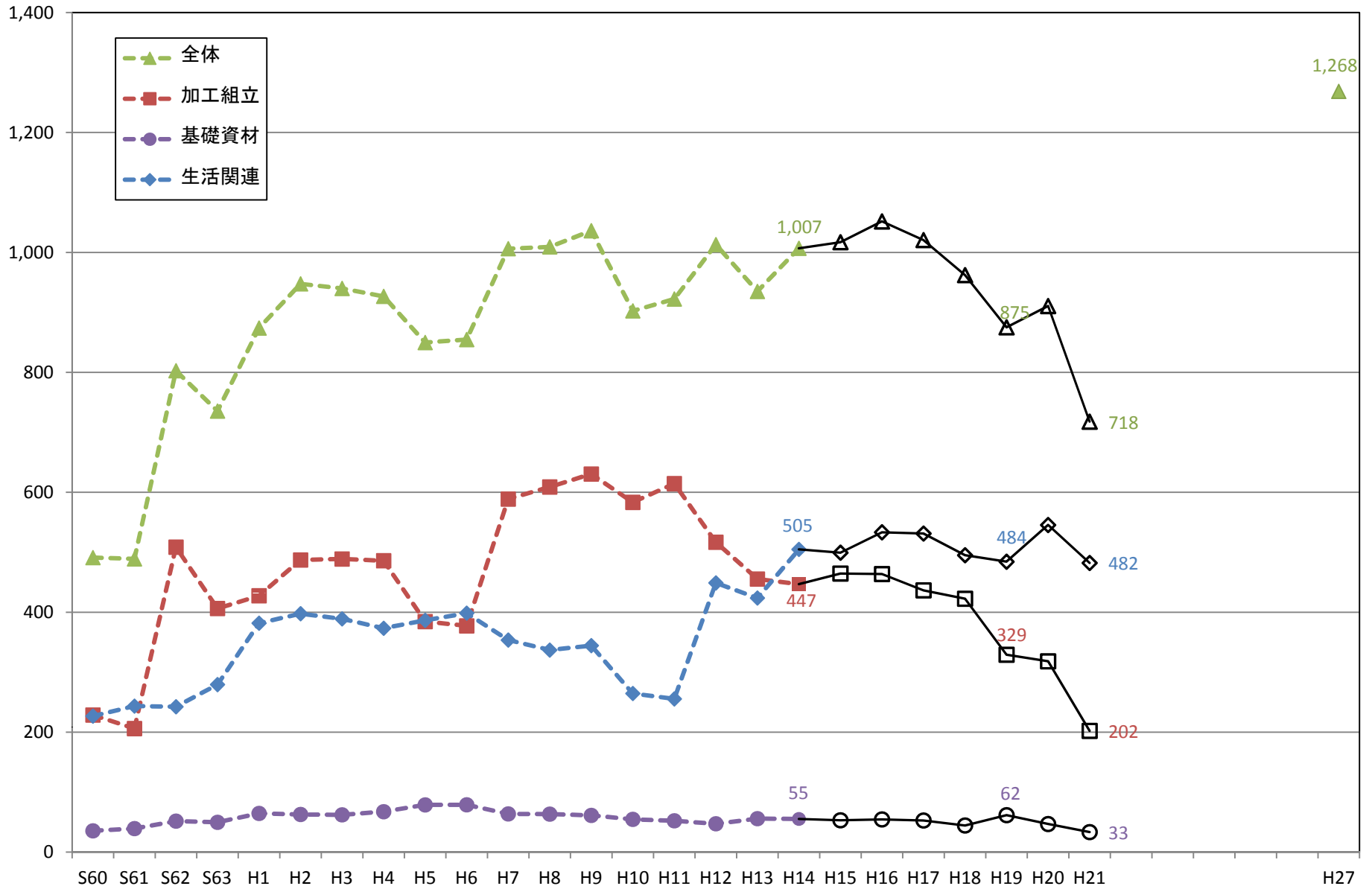
項目	単位	H14実績	H21実績	H27想定
①工業出荷額（平成7年価格）	百万円	340,303	389,393	428,781
②工業出荷額（名目値）	百万円	280,396	337,606	—
③工業用水使用水量（淡水）	千m ³ /日	38	32	44
④回収率（③－⑥）／③×100	%	29.0	34.6	30.5
⑤補給水量原単位	m ³ /日/億円	8.0	5.5	7.2
⑥工業用水補給水量（淡水）	千m ³ /日	27	21	31
⑦（うち、工業用水道）	千m ³ /日	9	8	13
⑧工業用水道一日平均取水量	m ³ /s	0.11	0.09	0.16
⑨工業用水道一日最大取水量	m ³ /s	0.13	0.11	0.20
⑩（指定水系分）	m ³ /s	0.13	0.11	0.20
⑪（その他水系分）	m ³ /s	0.00	0.00	0.00

(注1) 実績値は従業者30以上の事業所の数値、想定値には小規模事業所(従業者4人以上～29人以下)を含む

(注2) 水量の数値は指定水系分とその他水系分を合計した総量である。

【大分県】工業出荷額の実績・想定値
(3業種別:フルプランエリア)

(億円)



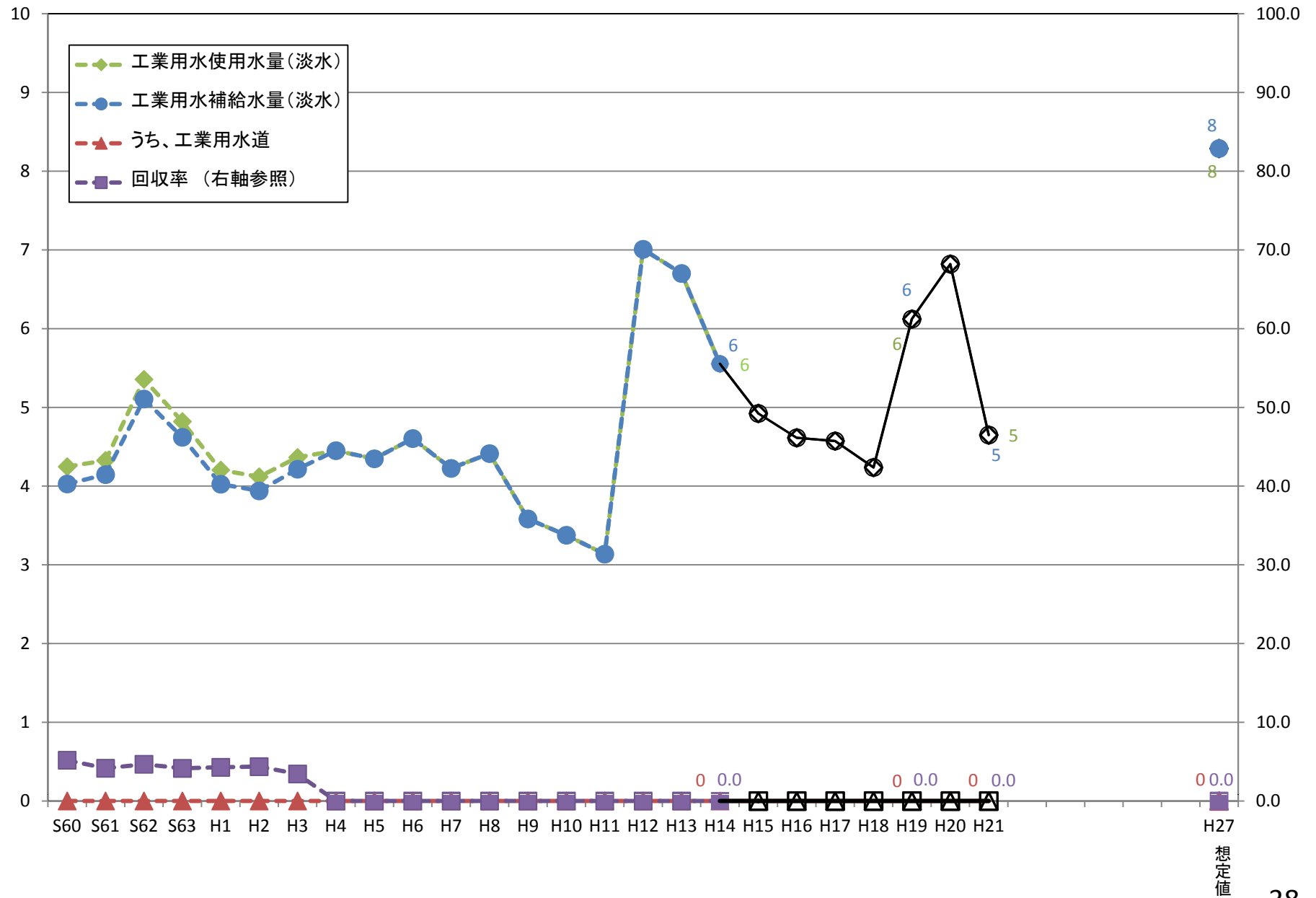
(注) 基礎資材、加工組立、生活関連の3業種の数値は需要実績調査の3業種の割合から推計したもの

H27
想定値

【大分県】工業用水の実績・想定値

水量関係 (工業用水使用水量・補給水量(淡水)、補給水量のうち工業用水道、回収率:フルプランエリア) 回収率 (%)

(千m³/日)



【大分県】

最大取水量、補給水量(工業用水道)とも
平成27年度想定値が0のため、該当グラフなし

工業用水の需要想定値と実績

(4) 大分県

項目	単位	H14実績	H21実績	H27想定
①工業出荷額（平成7年価格）	百万円	100,690	71,783	126,843
②工業出荷額（名目値）	百万円	85,555	67,457	—
③工業用水使用水量（淡水）	千m ³ /日	6	5	8
④回収率（③－⑥）／③×100	%	0.0	0.0	0.0
⑤補給水量原単位	m ³ /日/億円	5.5	6.5	6.5
⑥工業用水補給水量（淡水）	千m ³ /日	6	5	8
⑦（うち、工業用水道）	千m ³ /日	0	0	0
⑧工業用水道一日平均取水量	m ³ /s	0.00	0.00	0.00
⑨工業用水道一日最大取水量	m ³ /s	0.00	0.00	0.00
⑩（指定水系分）	m ³ /s	0.00	0.00	0.00
⑪（その他水系分）	m ³ /s	0.00	0.00	0.00

(注1) 実績値は従業者30以上の事業所の数値、想定値には小規模事業所(従業者4人以上～29人以下)を含む

(注2) 水量の数値は指定水系分とその他水系分を合計した総量である。

農業用水の需要想定値と実績について

筑後川水系フルプランに記載された農業用水の平成27年度における新規需要は福岡県、佐賀県にまたがり、0.14m³/sである。

(筑後川水系における水資源開発基本計画 説明資料(2)より抜粋)

【需要】

H27(新規需要)	用途	農業用水				小計
	県名	福岡	佐賀	熊本	大分	
新規需要想定		0.14	—	—	0.14	

注1: 上記表中の農業用水の水量は、夏期かんがい期間における平均取水量である。

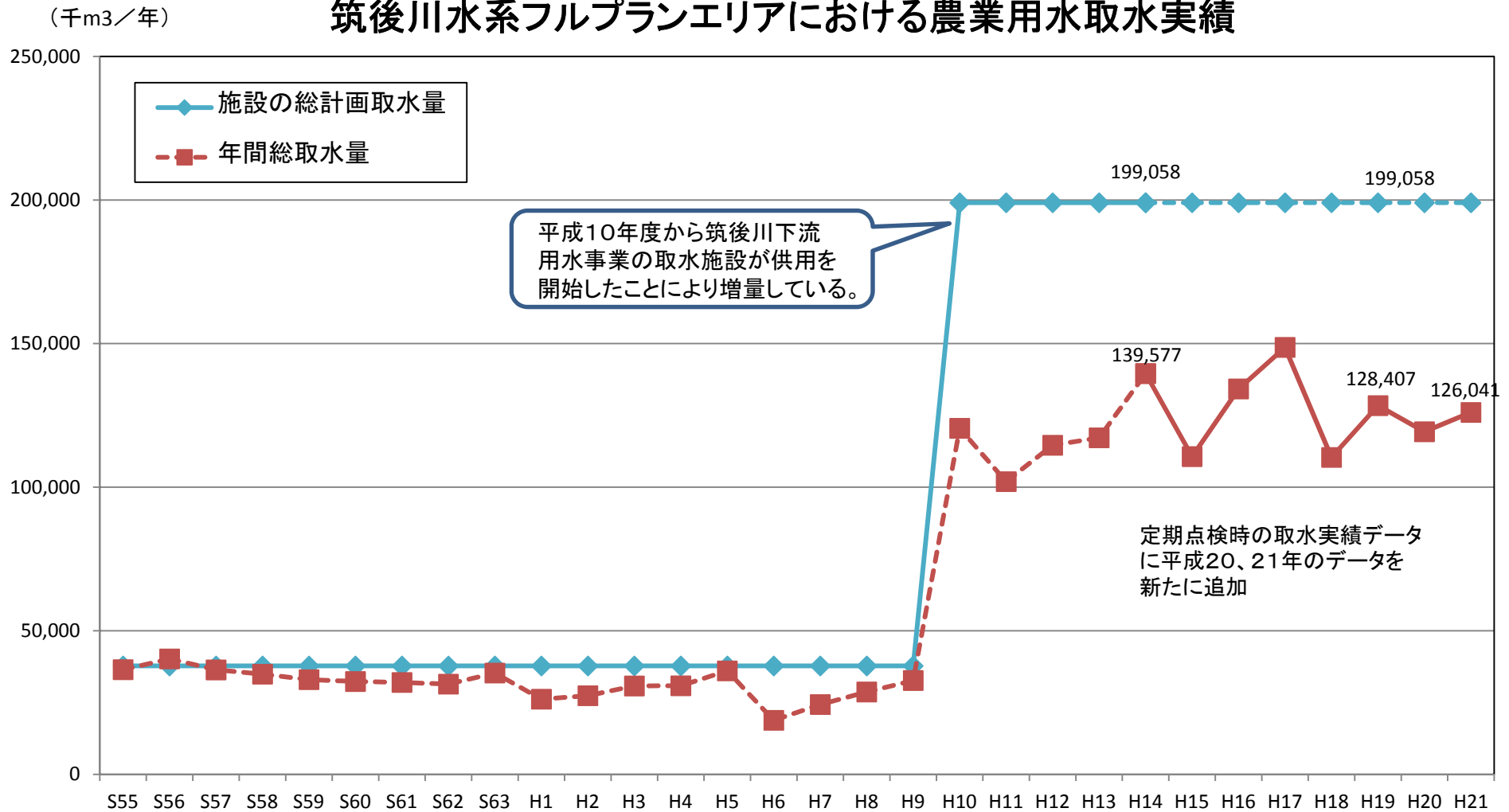
注2: 「新規需要想定」の欄における水量0.14m³/sは福岡県と佐賀県にまたがっている水量であり、両県で明確に分離できないため、上記の表のように記述している。

実績の確認にあたり、新規需要0.14m³/sのみの実績の把握を行うことは困難であるため、全部変更時に確認している大規模な基幹施設等を基にして算出した農業用水取水実績が、全部変更後、どのように推移しているか確認する。

農業用水の需要想定値と実績について

- 定期点検時に確認している平成19年までの農業用水取水実績に、新たに平成20、21年のデータを追加
- 両筑平野用水事業及び筑後川下流用水事業における近年最大の農業用水取水実績は、年間総計画取水量約1億9,900万m³ に対し、定期点検時と変わらず平成17年の約1億4,860万m³ (約75%)である。

筑後川水系フルプランエリアにおける農業用水取水実績



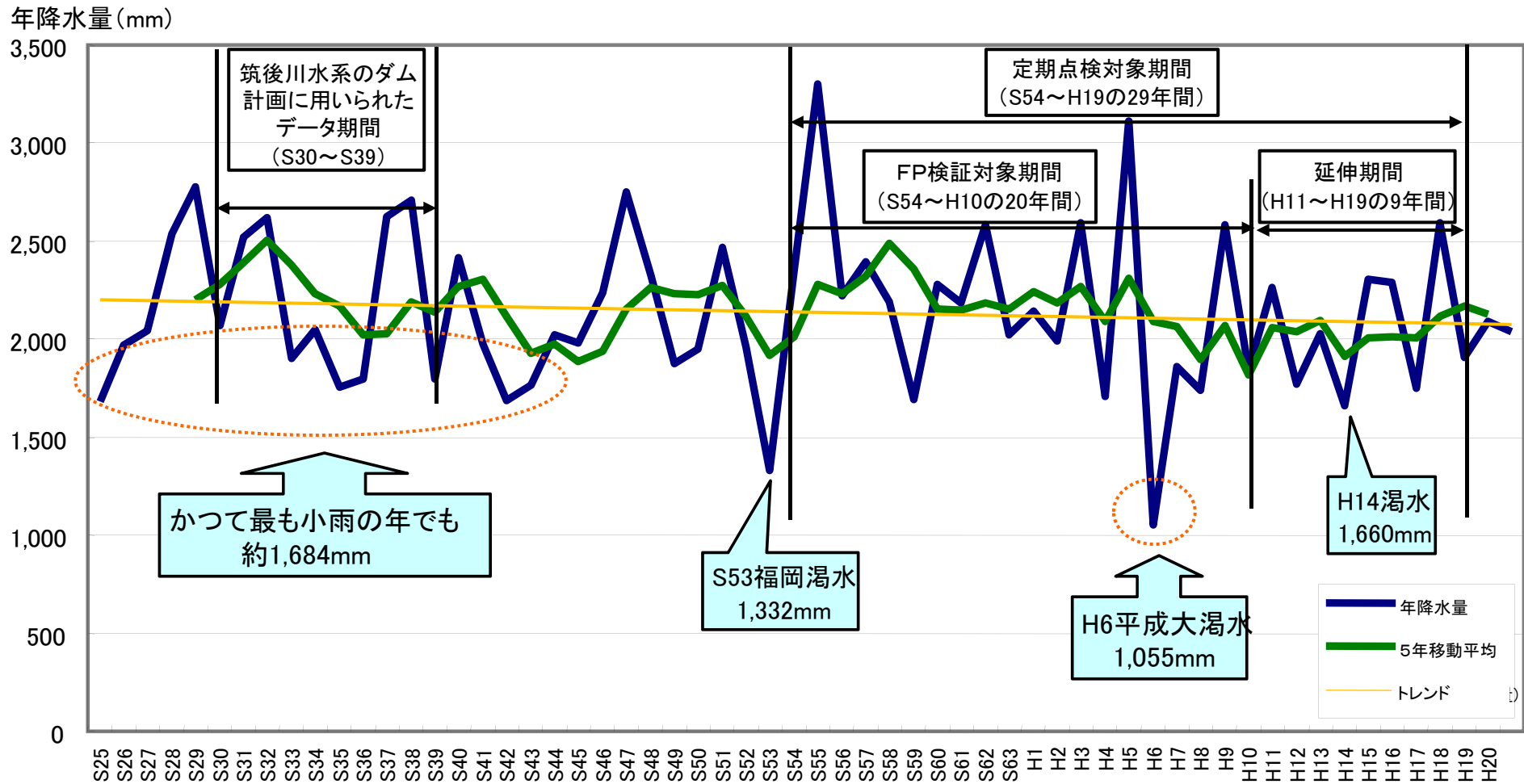
(注)このグラフは、水資源機構が管理している施設についてとりまとめたものである。

(注)平成10年に総計画取水量が大幅に増加しているが、これは筑後川下流用水事業の取水施設が供用を開始したため。

供給可能量の点検期間について

定期点検第1回部会資料より抜粋

- 計画当時は昭和30年～昭和39年の流況を基に供給が可能と見込まれる水量を設定
- 平成17年の全部変更においては、近年の20年(昭和54年～平成10年)に2番目の渇水年の流況を基に安定供給能力を設定
- 定期点検においては、データが整理可能な平成11年～平成19年の9年間の流況を延伸



使用データ：瀬ノ下上流域平均

供給可能量の点検結果

定期点検第1回部会資料より抜粋

- 定期点検においては、平成11年～平成19年の9年間の流況データを延伸し、現行フルプランの近年20年を合わせた29年間を対象として供給能力を点検
- 対象29年間の評価においても、最大渇水は平成6年～H7年、2番目はH7年～H8年であり、現計画と同じ
- 延伸9年間最大の渇水である平成11年は3番目の規模であり、20年に2番目の渇水年と同程度まで減少する

事業名・水源名	計画供給量	現行フルプラン		定期点検		
		安定供給可能量 (2/20:H7～H8)	近年最大渇水時供給可能量(H6～H7)	29年間での点検結果		(参考)延伸期間最大渇水時供給可能量(H11)
				(2/29:H7～H8)	(1/29:H6～H7)	
大山ダム	1.31	0.89	0.17	0.89	0.17	0.93
佐賀導水	0.65	0.48	0.35	0.48	0.35	0.48
小石原川ダム	0.65	0.48	0.21	0.48	0.21	0.53
両筑平野用水	1.19	0.87	0.39	0.87	0.39	0.96
寺内ダム	3.65	2.68	1.19	2.68	1.19	2.95
筑後大堰	0.35	0.19	0.13	0.19	0.13	0.26
竜門ダム	1.16	1.16	0.24	1.16	0.24	1.16
松原・下釜ダム再開発	0.10	0.10	0.05	0.10	0.05	0.10
耳納山麓土地改良	0.48	0.41	0.13	0.41	0.13	0.33
山神ダム	0.29	0.14	0.03	0.14	0.03	0.14
自流	3.11	3.11	3.11	3.11	3.11	3.11
地下水	0.25	0.25	0.25	0.25	0.25	0.25
その他	0.24	0.24	0.24	0.24	0.24	0.24
合計(筑後川水系)	13.41	10.98	6.49	10.98	6.49	11.43

注1: 表に記載している供給可能量とは一定の前提条件の下でのシミュレーションをもとに河川に対してダム等の水資源開発施設による補給を行うことにより、年間を通じて供給が可能となる水量のことである。

注2: (参考)に示しているH11の佐賀導水供給可能量については、データがないため2/29の値(0.48m³/s)を記載している。

注3: 「竜門ダム」に水源として依存する水量は、筑後川水系分として整理している。

注4: 「その他」とは、ダム等の水資源開発施設、自流及び地下水以外により供給される水(湧水等)である。

注5: 四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。